

取引所法中改正法律案件一特別委員會議事速記錄第一號

付託議案

取引所法中改正法律案

取引所稅法改正法律案

委員氏名

委員長

子爵松平

親信君

副委員長

仲小路 廉君

伯爵寺島誠一郎君

子爵加納 久宣君

子爵片桐 貞央君

男爵長松 篤美君

男爵鄉 誠之助君

鮫島武之助君

木村誓太郎君

大正三年三月二十二日（日曜日）午前十時十二分開會

○委員長（子爵松平親信君） ソレデハ是カラ開會ヲ致シマス、就キマシテ一言申上げテ置キマスガ、此兩案トモ取引所ノ改善ヲ圖ルニ付イテ重要ナル法案デゴザイマスカラ、自然御質問等モ少カラザルコト、考ヘマスルノデ、日曜日ナルニ拘ラズ開會ヲ致シマシタ、十分慎重ニ審議ハ致シタノデゴザイマスケレドモ、御質問等ハ成ルベク要領ニ付イテ御述ベヲ願ヒマシテ、御質問が盡キマシタラバ、直チニ討議ニ移リタク考ヘマス、此際御伺ヒヲ致シテ置キマスガ、法案提出ノ大體ニ付イテノ御説明ハ衆議院ノ速記録ニ載テ居リマスガ、尙ホ此際政府當局ヨリ御説明ヲ御希望デナサルデゴザイマセウカ、如何デゴザイマスカ伺ヒマス

○仲小路廉君 一應本案ニ付キマシテ、政府ノ御説明ヲ伺ヒタイト考ヘマス

○委員長（子爵松平親信君） ソレデハ此法案ノ大體ニ付キマシテ政府ノ御所見、並ニ衆議院ノ修正ニ付キマシテ御同意ニナツテ居ルトハ存シマスガ、ソレニ付キマシテ尙ホ御説明ヲ願ヒマス

○國務大臣（山本達雄君） 簡單ニ此改正ヲ致シマシタ趣意デ申上ゲマスガ、御承知ノ通リニ取引所法改正ノ問題ハ數年ノ宿題トナツテ居リマシテ、衆議院ニ於テハ終ニ其

改正ニ付キマシテ建議案が出ルヤウナルコトガアリマシテ、農商務省ニ於キマシテモ、何レ

ノ政府ノ時代ニ於キマシテモ、何トカ是ニ付イテ改善ノ途ヲ圖リタイト云フ考ガアリマシ

タノデ、常ニ改正ニ付イテ取調ヲシテ居ツタノデアリマス、而シテ漸ク成案ガ出來マシテ、此議會ヘ此案ヲ提出スル場合ニ至ツタノデゴザイマス、申スマデモアリマセヌガ、此問題タ

ルヤ、其法案ノ改正如何ニ依リマシテハ、經濟社會ニ影響スルコトハ少カラザルコトデア

リマス、ソレデアリマスカラシテ、當局者ニ於キマシテモ、理想ト致シマシテハ無論根本的

改正ヲ致シタイト云フヤウナルコトモアリマシタケレドモ、何分ニモ經濟上ニ響クコトガ、今

申シマスル通りアリマスル故ニ、餘ホド慎重ナル考ヲ以テ進マナケレバ、徒ニ市場ヲ悉ス

コトナリマスカラ、餘リ其改正ノ結果堅苦シヤウナコトガアツテモナラズ、又既往現在

ニ於キマスル實際ニ行ハレテ居ル所ノモノヲ能ク見マシテ、又時弊ノ因ツテ起ルヤウナコトニモ鑑ミマシテ、サウシテ決シマシタル結果デ、成ルベク從來ニ行ハレテ居ルモノヲ土臺トシ

テ、サウシテ弊ノ在ル所ヲ漸次ニ矯正シテ行シテ、サシテ他日完全ナルコトニ導クト云フ方

ニヤルヨリ外仕方がナイ、ソレニ付キマシテ餘リ嚴ニ失スルヨリモ寧ロ少シ寛ニ行シテ、サウ

シテ漸次ニ改善ノ途ヲ圖ルト云フ方ガ宜カラウト云フ意味ニ於テ大體ノ改正ヲ致シマシ

タル譯ニアリマス、其要點ニ於キマシテモ、先づ仲買人ノ如キハ制限ヲ付ケマシテ、一箇年

モ一定ノ營業ヲシテ居ラナケレバ開店スルコトハ出來ナイト云フヤウナコトデアリマシタガ、

斯ウ云フヤウナ範圍ヲ撤シマシテ、サウシテ信用アリ財産ガアツテ、立派ト認メル者ハ營業

者タラザリシ者デモ、仲買人トナルコトが出來ルコトニ範圍ヲ擴メマシタ、又取引所ノ役

員ニ於キマシテモ、成ルタケ職務ノ施行ヲ嚴正ニ致シマスル爲ニ、仲買人トノ關係ノ上

ニ付イテ儼然タル溝ヲ造リマシテ、サウシテ其間ニ弊ガ起キズシテ、嚴格ニ職責ヲ盡スヤ

ウナ方法ニ致シマシタ、又仲買人ノ方ニ於キマシテモイロノハナ弊ガアリマスカラシテ、其

弊ヲ矯メテ出來ルダケ真正ナル公定相場ヲ造ルヤウニシタイト云フノデ、イロノハ改善ヲ

致シマシタガ、其中ニ最モ重モナルモノハ、兔角仲買人が支店出張所ヲ各府縣ニ拵ヘマ

シテ、甚シキニ至ツテハ、朝鮮臺灣ニマデモ出張所或ハ出張員ヲ派出イタシマシテ、サウシ

テ注文ヲ取シテ居ル、ソレガ今日非常ナル弊害ヲ流シテ居リマシテソレガ爲ニ、仲買人ガ

客ニ向シテ迷惑ヲ掛けルヤウナコトハ、是マテ東京ヲ始メトシテ、度々實例ガアリマシテ、

其弊ノ及ブ所ガ、間接直接ニ甚シイモノガ有ルモノデゴザイマスカラ、斯ウ云フコトハ嚴シ

ク禁ジマシテ、サウ云フ弊根ノ在ル所ヲ防ギタイト云フノガ、其中ニ付イテ最モ重モナルモ

ノデアリマス、要シマスルニ隨分條項ハ澤山アリマスガ、今申シマシタヤウナニ點ニ重キヲ

置キマス、唯單ニ此改正案バカリヲ御覽ニナリマスト云フト、ドウモ著シキ點ハ甚ダ少イ

ノデアリマスガ、實際ノ情弊カラ考ヘマスルト、大ニ弊害ヲ矯メルノニ效力ガアルカト思フ

ノデアリマス、ソレデノハ幸ニ通過ヲ願ヒマシタナラバ、政府ニ於テハ單リ法律ノミナラズ、

監督ノ上ニ付イテ尙ホ一層ノ力ヲ費シマシテ、目的ヲ達シヤウト思フ次第デゴザイマス、

而シテ衆議院ニ於キマシテ數箇條ノ修正ガアリマシタガ、何レモ是ハ穩當ナリトシテ同意

ヲ致シマシタル次第テ簡單ニ趣意ヲ申上ゲマシタ次第デス

○仲小路廉君 此改正案が御提出ニナリマシタ趣旨ニ付キマシテ、唯今農商務大臣

ヨリ御説明ガアリマシタガ、取引所ノ公定相場ノ確實ナル取引ノ安全ヲ期スルト云フ趣

トハ大切ナコトアリマス、此點ニ付キマシテ農商務大臣及當局者ニ於テ種々御苦心ノ在ツ

タ所ハ察スルノデアリマス、又根本ヨリノ改善ハ、必要アルケレドモ、久シイ商業上ノ習

慣モ亦之ヲ念頭ニ置テ、相當ナ調和ヲ圖シテ、漸次改良ヲシテ行クト云フ、斯ウ云フ趣

意デ、一般經濟上ニ於テ至當ナルコトト存シマス、此コトニ付キマシテ世上ニハイロノ

矢張リ疑フ有ツ者モアルノデアリマス、ソレニ付キマシテハ此際當局者ヨリ十分其趣旨ノ

在ル所ヲ御説明ニナリマシタナラバ、此法案通過ノ上ニ於キマシテモ、甚ダ便宜ト私ハ

考ヘマス、其一點ハ何デアルカト云ヒマス、今度ノ改正案ハ成ルベク取引ノ確實安全

ヲ期スル爲ニ、是マテ種々ノ弊害ヲ起シテ居ツタ場外ノ取引或ハ自由ノ所置ヲ爲シ、否

ノ行為デアルトカ、又ソレニ類似シタヤウナ事柄等、隨分種々ノ害惡ヲ致シテ居ツタノデ

アリマス、改正案ノ趣旨ハ成ルベク是等ノ弊害ヲ杜絕シタリ、斯ウ云フ趣旨ヲ以テ御提案ニナッタコトハ此法文ノ條項ヲ見テモ分ルノアリマス、唯其中ノ呑ノ行爲ヲ一方ニ於テ禁ジテ置キ、サウシテ一面ニ俗ニ稱スル小口落シノ方法ヲ如何ニ取扱フコトニアリマスカ、呑ノ行爲ヲ禁ズルト同一ノ趣意ニ依ッテ是亦禁止サレテ然ルベキモノデハナイカ、ドウカ、ソレヲコマデ及ボサナカタコトニ付イテハ、是ハ從來ノ慣習或ハ取引所ノ取扱ノ情況、ソレ等ニ依ツテハ行爲ノ緩和ヲシナケレバナラヌ、此點ニ付キマシテ當局者ノ御考ヲ承ツテ置キタイト思ヒマス

○國務大臣(山本達雄君) 御尤モデゴザイマシテ、此小口落シヲ許スカ許サヌカト云フコトニ付キマシテハ、當局者ニ於キマシテモ最モ苦心イタシタル點ニアリマシテ、此小口落シト云フコトハ在來カラノ習慣ニ相成ツテ居ルノアリマシテ、其小口落シヲス爲ニ終ニ呑行爲が自然ニ仕易クナルト云フコトガアルノデゴザイマスカラ、呑行爲ヲ防グト云フ上ニ付キマシテハ、此小口落シヲ禁ジマシテ、サウシテ賣買共ニ兩建ニ致シマシテ、サウシテ容易ニ之ヲ爲セナイ、斯ウ云フコトニナリマシテ、呑行爲ヲ防グ上ニ付イテハ、立派ニ效力ガアラウト思ヒマスガ、併ナカラ又一方ニ於キマシテ此久シイ間ノ習慣ヲ矯メテ、小口落シヲ禁ジマスト云フト取引ノ上ニ付イテナカヽ繁雜トナリマシテ、容易ニ事實ノ上デ爲シ得ルコトデナイ、又ハソレナラバソレヲナサナケレバ、ドレダケノ害ガアルカト申シマスルト、是ハ事實ニ於テハ是マデ誠ニ圓滿ニ來テ居ルコトデアル故ニ、一ノ良法ヲ用井タナラバ敢テ差支アルマイ、ソレハ何テアルカト云フト總テ客カラ賣買トモニ注文ヲ受ケタモノハ公示ヲシテ、サウシテソレヲナサナケレバ、ドレダケノ害ガアルカト申シマス、故ニ注文スル人が若シ注文シタモノデ、ソコノ取引所ガ公示ヲスル上ニ付イテ、數か少イト云フコトガアレバ、直チニ疑フ懷クト云フコトニナリマスカラ、此公示ノ途ヲ十分仲買人ハ何所デハ幾ラノ注文ヲ受ケテ居ルト云フコトガ、日々一方デハ分ツテ參ルノデアリマス、故ニ注文スル人が若シ注文シタモノデ、ソコノ取引所ガ公示ヲスル上ニ付イテ、數か少イト云フコトガアレバ、直チニ疑フ懷クト云フコトニナリマスカラ、此公示ノ途ヲ十分ニ付ケタナラバ、今ノヤウナコトハアルマイ、ソレデ又一方ニハ此呑行爲ト云フコトヲ爲ス者ヲ嚴シク罰スル、尙ホソレニ付イテ萬ニモ呑行爲ヲ爲ス者ガアルナラバ、稅法ノ上ニ付イテ其呑ダル稅高ノ五倍ノ罰金ヲ科スル、又此取引所法ニ於キマシテ、若シサウ云フモノガアルナラバ、直チニソレヲ除名シ、五箇年ノ間ハ再びソレガ出來ナイト云フコトヲ爲ス者ヲ嚴シク罰スル、尙ホソレニ付イテ萬ニモ呑行爲ヲ爲ス者ガアルナラバ、ドウセ呑行爲ノ如キモノハ、其人ノ信用ニ依ツテ、多クハ依頼シナケレバナリマセヌカラ、是ハ器械ゼニスルコトハ言フベシテ行ハレヌコトデアリマスカラ、其人ニ付イテ信頼シテ行クガ、萬一サウ云フ行ガアレバ、今度ハ嚴シク行ウゾト云フ方ヲ以テ取締ヲシテ行クト云フコトニシタナラバ、防ギ得ルダラウ、其他小サイ箇條ハアリマスガ、大體ニ付イテハ其趣意ヲ以テヤラウト云フコトデアリマス、ソコニ至リマシテ、此呑行爲ヲシタラバ直チニ之ヲ除名シテ、五箇年ノ間再び出來ヌト云フコトニ致シマシタ、所ガ衆議院ニ於テドウモ、初メカラサウスルノハ少シ手厳シ、一時其ノ情狀如何ニ依ツテハ、營業ヲ停止スルト云フコトノ段取ヲ付ケタ方ガ宜クハナイカ、呑ト言マテモ、ドレモ是モ同一アルト云フモノデアルマニ、其間ニハ情狀酌量スベキモノモアラウ、ソコデ先ツ二箇月以上ノ停止ト云フコトヲソニ入レテ、ソレテ漸次ニ目的ヲ達スルト云フコトニシタイト云フ 説ガアリマシタ、是ハ成

ルホド尤モナコトシテ、ソレニ同意シタノデアリマス、大體ニ於キマシテハ公示ノ途ヲヤッタナラバ、防グコトが出來ル、ソレカラ又小口落シト云フコトニ付キマシテ、一方ハ道理ノ上ニ於テイロヽ議論モアリマスケレドモ、モト客ガ買注文ヲ百シタ、或ハ乙ノ人が賣ノイテモ道理ノ上ニ付イテモ無理ハ無イ、唯ソレヲ呑シテ脱稅スルト云フヤウナコトハ甚ダ宜クナイコトデアル、買ツタモノト賣ツタモノト兩方カラ相殺ヲシテ、サウシテ殘高ノモノヲ残シテ置クト云フコトハ、ソレハ不利ノ仕事トモ認メラレヌ、況ヤ年來ノ習慣テアリマスカラシテ、此習慣ハ其儘ニシタ方ガ宜カラウト云フ精神ヲ禁ジナイ所以デアリマス

○仲小路廉君 此度ノ改正案ヲ御提出ニナリマシタ其趣意ハ、斯ウ云フヤウナ關係ガアルト考ヘテ居リマス、取引所ノ方デモ成ルベク正確ナ方法ヲ以テ取引ヲスルヤウニシテ行キタイ、又仲買人モ十分信用ノアル程度ニ於テ、正確ナ營業ヲシテ行キタイ、此コトヲ十分厲行ヲサセタクモアルシ、又取引所等ニ於テモ實行シタクモアルガ、如何ニセム今日マデノ情況デハドウモ課稅ガ甚ダ重モ過ギル、課稅ガ重モ過ギル結果、ツヒ法規ヲ潛ツテ呑ノ行爲ニ屬スルヤウナコトが出來テ來ル、成ルタケサウ云フ非違ノ行爲ヲ避ケテ、正確ナ方法ニ依ツテ取引ノ安全ニナリ、總テノ正確ヲ保ツト云フ點ニ付イテハ、ドウシテモ此稅ノ方ヲ多少斟酌ヲ加ヘテ、サウシテ成ルベク安心ノ出來ルヤウニシテ置テ、片方ノ方ニ禁遏ノ途ヲ十分ニ立テルガ宜シイデハナイカ、餘リ酷ナ方法ヲ以テ、サウシテ片方ニ無闇ニ物ヲ禁ズルバカリデハムヅカシイ譯アルカト云フノデ、片方ノ種々ノ弊害ヲ杜絶スルコトヲ實行スルニ付イテハ、此度稅法ノ輕減ヲ計ルト云フコトガ、甚ダ必要ナ時機デアルカラ、サウシテ一面ニ於テハサウ云フ目的ヲ達スルヤウニシタイト云フ御意思モ此中ニ確ニ存シテ居ルト思ヒマス、此趣意ノ中カラ申シマシテ、私ハ茲ニ伺ツテ置キタイト思ヒマスノハ、呑ノ行爲ハ今度ハ全然禁遏ニシテ居ル、俗ニ稱スル小口落シト云フコトモ、實ハ仲買人ノ計算ノ上ニデナスト云フ點カラ申セバ、呑ノ行爲ニ均シヤウナモノデアル、呑ノ行爲ニ屬スルモノハ、自分ノ手許ニ於テ相殺ヲ勘定シテ落シテシマフ、ソレカラ小口落シト云フコトニナルト、一遍場ニ掛カツテシマツタ、ソコデ相殺ヲ勘定デ以テ打切ツテシマフト云フコトナルヨリ生ズルノデアリマスガ、サテ其趣意カラ參リマスト、呑行爲ヲ絕對ニ禁ジテシマツタナラバ、ソレニ依ツテ逋稅逋稅ノ途ハ爲クナツタ、ソレカラ、ヨシ此小口落シヲシテ見テモ、一方ハ場ニ掛カルカラ、其分ニ付イテハ從前ノ如ク脫稅ト云フコトハ無クナツテシマフノデアル、從ツテ此度稅法ヲ改正シ、且ツコチラノ方ノ取引所法マテ改正シタ趣意ニナルノデアル、斯ウ云フ風ニ認メマシテ宜シウゴザイマセウカ、チヨット伺ツテ置キタイト思ヒマス

○國務大臣(山本達雄君) 如何ニモ御尤モデアリマスガ、恰度御話シ通リニ、是マデ其當業者ヨリ屢々苦情ヲ唱ヘラレルノハ、御話ノ一黠デアルノデアリマス、ドウモ是マデノ稅ガ万分ノ十二ト云フモノヲ以テハ、如何ニシテモ呑ヲセズシテ、一々ソレヲ場ニ出スト云フコトハ實際引合ハナイ、ソレ故ニヒヒ知ラズ識ラズ呑ヲスルト云フヤウナ傾キニナツテ來ルノデアル、ソコデ其呑ヲシタモノカラ、延イテイロヽ直接間接ニ不安ノ念ヲ起シテ、延イテ得意先デアル注文者ニ迷惑ヲ掛ケルヤウナコトガ起ツテ來ル、其基ク所ハ稅ノ重イノアル、ソコデアル故ニ、呑ヲ宜イト云ハズ、惡ルイ、惡ルイガソレヲ止メヤウト云フニ付

イテハ、ドウカ税ヲ輕減シテ吳レ、サウンテ吳レ、バ呑ヲ嚴シク取締ル、トヲ嚴シクスレバ、

今マデノモノガ皆市場ニ出でテ來ル、ソレデ取引所ニ出ルコトニナレバ、事實稅ノ上ニ付イ

テモ名ハ減稅デアルガ、其實ハ減稅デナクシテ、相當ナル稅ガ取レルダラウ、謂ハバ數デ

ナスト云フ風ノ趣意ヲ執ツテ貴ヒタイト云フコトハ、是ハ呑ヲ彼此レ喧マシウ言ヒマスト、

何時デモソレニ對スル答辯ニアシテ、ドウカ減稅シテ吳レト云フコトニナルノデアリマス、是

モ調ベテ見マスト云フト、尤モナル要求デアルノデアリマス、ソレデ是ハ大藏省ノ方ニ關係

ヲ有ツテ居リマスガ、稅ノ方デ万分ノ十一ト云フモノヲ、万分ノ五ト云フモノニ致シマシ

テ、サウシテ成ルタケ呑マズニ場ニ出シ得ル方ノモニ稅ヲ減ジマシテ、サウシテ一方デハ

呑行爲ハ嚴シク取締ル、ソレデ悉ク公定相場ニ掛ケル、斯ウ云フ途ヲ採ルノデゴザイマ

ス、是モ當業者ノ始終求メマス要求ハ万分ノ五ニアラズシテ、万分ノ一一位ニシテ吳レト

フ見込デゴザイマス

○仲小路廉君 ソレデ此改正ノ目的ノ一ツデアル逋稅脫稅ノコトヲ禁止スルト云フ趣

旨ト、呑行爲ヲ禁遏シテシマウト云フ趣旨ト、一面ニ小口落シト云フコトヲ縱シ認メタ

所ガ抵觸スル趣旨ハ無イ、即チ場ニ掛カルノデアルカラ、此點ニ於テ別段ニ逋稅脫稅ト

云フヤウナ憂ハ懷カナイ、斯ウ云フ趣旨ニ了解シテ宜シウゴザイマスカ、次ハ今度ハ仲買

人ノ地位ヲ如何ニ御覽ニナツテ居リマスカ、仲買人ノ法律上ノ地位ヲドウ云フ風ニ御覽

ニナツテ居リマスカ、是モ亦此度ノ小白落シニ關スル世上ノ疑惑ヲ解クニ付イテ、私ハ最

モ肝要ト考ハマスノデアリマスガ、仲買人ハ現行ノ法律ニ依リマシテモ、亦此度ノ改正ノ

趣旨ニ依リマシテモ、計算ハ自己ノ計算ヲ以テヤル、責任ハ自己ノ計算ヲ以テヤル、或

ハ他人ノ計算ヲ以テヤルベキ場合モアルガ、即チ取引所ニ對シテハ仲買人ハ自己ノ責任

ニ於テ取引所ト關係ニナル、即チ委託者若クハ依頼者ガ取引所ノ關係デ無クシテ、委

託者依頼者對仲買人、仲買人ハ取引所トノ關係ニアル、斯ウ云フ趣旨ニ仲買人ノ地

位ヲ置カレタモノデアルト見マスルト、取引所ノ場ニ掛ツテシマッテカラ、雙方ノ相殺ニ依ツ

テ落サレテシマウモノデアツテ、自分ノ懷口ニ返ツテ來ルノハアルガ、併シ其點ハ場ニ掛ツ

テ居ツテモ、落チテシマッテモ、委託者依頼者ニ對スル關係ニ少シモ變ラナイ、斯ウ云フ風

ニ見マシテ宜シイモノデアリマスカ、或ハ此度ノ改正ノ御趣意ハ純然タル委託依頼ノ關

係トシテシマッテ、直接委託者依頼者カラ始終取引所ヲ相手ニシテ居ルモノデアル、自

分ノ買付ケタモノ、賣付ケタモノハ直チニ取引所ニ仲買人ノ手ヲ通ジテ出ルモノデアツテ、

直グ取引所ノ關係ノモノデアルト御覽ニナツテ居リマスデアリマスカ、此點ノ御説明ヲ煩

ハシマスト、世上ノ疑惑ヲ解クニ於キマシテ、誠ニ明瞭ニナルト思ヒマス、如何ノ御考テア

リマスカ、之ヲ一應伺ヒタウゴザイマス

○國務大臣(山本達雄君) ソレハ政府委員カラ……

○政府委員(岡實君) 前段ノ御見解ノ通りデアリマス、尙ホ委シク述ベマスト、委託

者ト仲買人トノ關係ハ、ソレハ場ニ兩建ニナツテ居ラウガ、居ルマイガ變リハゴザイマセヌ

○仲小路廉君 唯今ノ御説明ニ依リマスト、兩建ニナツテ居ラウガ、相殺サレテシマッテ

モ、其地位ニ少シモ變リハナイ、斯ウ云フ御説明デアリマスカ

○政府委員(岡實君) 仲買人ト委託者トノ關係ハ變リハゴザリマセヌ

○仲小路廉君 ナイト……ソコデ今度又實際ノ問題が起ツテ參ルノデアリマスガ、是亦

實際上ノ疑惑ニナツテ居リマス、法律ノ上カラ言ヘバ、少シモ變リハ無イノデアルガ、自分

ノ手許デ相殺セラレタモノガ、自分ノ手許ニ歸スル譯デアリマス、證據金カラ總テノモノ

ガ皆自分ノ手許ニ残ツテシマフ、當然取引所ノ方ニ出テ行クベキモノデアルニ、ソレガ實

際ニ於テ落サレタ結果ハ、總テノモノが自分ノ所デ残ツテシマフト云フコトニナル、是ハ法

律上ニ於テハ別段ノコトハアルマイガ、實際上ニ種々ナ弊が生ジハセヌカ、ソレガ爲ニ仲買

人ハ種々ノ思惑ヲシテ見タリ、イロ／＼ナコトヲシテ見ル、斯ウ云フコトガ實際上ニ種々

ナ弊害ヲ生ズルコトガアリハセヌカ、ドウデアルカ、是ガ一ツ、今一ツハ遂ニ其結果、自分

ノ責任ノ程度ガ不十分デアル、次ニ取引ガ安全ニナラナクナツテ來ル、委託者ハ甚ダ迷

惑スル結果ニナツテ來ル、斯ウ云フ弊ガ此小口落シニ關スル矢張リ疑惑ノ一ツデアリマス

ガ、之ニ付キマシテハ當局者ノ御考ハ如何デアリマセウ、サウ云フ心配ハ要ラナイ、要ラ

ナイト云フノハ斯ウ云フ次第デアルカラ、サウ云フ心配ハ無イト云フ點ノ御説明ヲ煩ハス

ト甚ダ明瞭ニナルト思ヒマス

○政府委員(岡實君) 御答イタシマス、小口落シニ依テ仲買人ガ一旦取引所ニ納

入シタル證據金ハ、再ビ仲買人ノ懷口ニ返ツテ來ル、即チ取引所ノ占有ニ歸シテ居ツ

モノガ、再ビ仲買人ガ融通シ得ルコトニナルニ依ッテ、其融通ノ結果、時トシテハ仲買人

ガ自カラ賣買ヲ爲ス如キ弊害ヲ生ジテ來テ、遂ニハ其有ツテ居ル委託關係ニマテ危險ヲ

及ボスコト無キヤ否ヤト云フ御質問ト承知イタシマス、本來仲買人ハ證據金ヲ客カラ徵

收イタシマスニ付イテハ、其金高幾何デアルカト云フ如キ事項ハ、總テ其客カラノ信用關係ニ依ツテ定マルコトデゴザイマス、言葉ヲ換ヘテ申シマスト、證據金ヲ徵收スルノ必要ノ

無イ客カラハ、假令取引高ガ十數万圓ニ及ブトモ、仲買人ハ證據金ノ納入ヲ客ニ對シ

テ要求スルコトガナインデアリマシテ、又若シ客ノ信用ガ十分デ無イト見タ場合ニハ、普

通ノ客ヨリモ、ヨリ以上ノ證據金ヲ要求スルコトが出來マス、又仲買人ノ小口落シニ

依ツテ證據金ヲ自己ノ懷ニ引戻シ實際ニハ、之ヲ客ニ返スコトモ仲買人ノ隨意デアツテ、

又客ノ方ハ豫メサウ云フ契約ヲ爲スコトヲ敢テ禁ジテ居ラヌノデアリマス、要スルニ證據

金ヲ仲買人ハ客カラ如何ナル程度ニ於テ徵收スルカ、又何レノ場合ニ之ヲ客ニ返還スル

ヤ、莫大ノ證據金ヲ取ルヤ、少額ノ證據金ヲ取ルヤト云フコトハ、仲買人其者ノ有シテ

居ル所ノ位置竝ニ客ガ有シテ居ル位置、信用等ニ依ツテ決定サルベキ事柄デアリマス、故

ニ假令證據金ハ仲買人ノ手許ニ還ルト雖モ、信用アル仲買人デアル以上ハ、之ヲ客ニ

返還スルコトモアリマスシ、又他日相場ノ激變ニ依ツテ生ズベキ所ノ危險ヲ慮テ、豫メ

自分ノ手許ニ置テ、之ヲ相場ノ資金ニ融通セルコトモアリマスシテ、今證據金

ヲ仲買人ノ懷口ニ返スト云フ制度ヲ認メタ所ガ、是ガ爲ニ客ノ方ニ危險ヲ及ボスト云フ

コトハ斷ジテアルマイト云フコトヲ考ヘテ居リマス、又ソレニ依ツテ危險ヲ起スヤウナ場合ガ

アリマスレバ、此ノ事柄ニ付イテ不信用ナ仲買人ト見ナケレバ、ナラヌノデアリマスカラ、此

事バカリニ危險ガ胚胎スルモノトハ認メテ居ラヌノデアリマス

○仲小路廉君 唯今ノ御説明ニ依リマスルト、其次ニハ仲買人ノ信用如何ト云フ關係ニ逢著スルノアリマスガ、是ハ私共モサウ考ヘテ居ル、ドンナ法律ガ立チマシテモ、若シモ運用宜シキヲ得ナケレバ、矢張リ是ハ徒法ニナシテシマウ、ドウシテモ仲買が確實ナ者デアリマシテ、資産、信用ガ十分ナモノトスレバ、自己計算トシテモ他人ニ迷惑ヲ掛ケナイ所ガ是ガ不都合ヲ勵ク考ヲ有シテ居ル所ニ、擣テ加ヘテ大枚ナ保證金ガ這入シテ來ル、此處デ種々ナ弊ヲ起シテ來ルノアリマス、是ハ法律論デハナイ、實際ニ於テ大枚ナ證據金ガ自分ノ所ニ這入シテ來ル、其處カラ仲買人ガ種々ナ思惑ヲヤシテ見ル、到頭終ヒニ決算ガ付カナクシテシマッテ、一般社會ニ種々ナ弊ヲ起シテ來ル、終ニ委託者ニ損失ヲ掛ケル、仲買人ハ終ニ破産シテシマウ、斯ウ云フ結果ハ往々世上ニ在ルコトデアル、斯様ナ事柄ヲ惹起スヤウナ端緒ニナルベキ事柄ヲ法制ノ上ニ於テ造シテ置クコトハ如何デアラウカト云フコトガ、即チ小口落シノコトヲ公認サルニ依シテ生ズル弊害、即チ誘因ニナリハセ又カト、世人モ心得テ居ルノアリマス、是ハサウ云フ心配ハ要ラナイ、矢張リ其點ニ付イテハ杜絶セシメル方法ヲ採ル譯デアル、ト云フニ付イテ起シテ來ル問題が仲買ノ信用問題デアル、此度ノ法律ノ上カラ云ヘバ、仲買ハ定員ヲ限ラレル譯デアリマスカ、如何デアリマスカ、是ガ一ツ、其次ハ仲買ニ對スル信用、保證ノ程度ハドウ云フ方法ヲ御執リニナルカ、其事ヲ承知イタシタイ

○政府委員(岡實君) 第一二定員ヲ限ラレルカドウカ、ソレト信用程度ハドウ云フ風ニスモウ一應……

○仲小路廉君 定員ヲ御決メニナシテ居ルカドウカ、ソレト信用程度ハドウ云フ風ニスルカ、保證ノ程度ハドウナリマスカ

○政府委員(岡實君) 分リマシタ、御承知ノ通リ外國ニ於キマシテハ仲買人ノ人數ヲ制限シテ居ル場所モアルノアリマス、サウ云フ場所ニ於テハ仲買人ノ席ソノモノが非常ナ價ヲ有シテ居ル、而シテ其籍ノ價ガ仲買人ニ對スル一ツノ擔保ノ用ヲナシテ居ルト云フコトハ、今更申上ゲルマデモゴザイマセヌ、我國ニ於キマシテハ、從來取引所ニ依リマシテ一定ノ人數ヲ決メテ居ル場所モゴザイマスガ、併ナガラスカルコトハ法制上ノ規定デハ無イノアリマスカラ、自然矢張リ打破レ易クアツテ、其結果トシテ不用ノ仲買人ヲ多ク設ケルコトニナシテ居リマス、不用ノ仲買人ト申シマスルト、市場ノ需要以上ノ仲買人が取引所ニ所屬シテ居ルト云フ結果ニナル、其爲ニ即チ客ノ爭奪ト云フモノが始マッテ参リマシテ、其極如何ナル客ト雖モ、即チ非常ニ資產ノ乏シイ、又證據金ヲ多ク納メ得ザル客ト雖モ、其注文ヲ受ケルト云フガ如キコトニナシテ參リマシテ、ソレ等ノ事が綜合シテ之ヲ場ニ出スト、收支相償ハスト云フコトニナシテ、滔々トシテ今ノ惡習慣が瀕蔓シテ參ルヤウナ實狀ヲ見ルノアリマス、カルが故ニ、今回ノ改正案ニ於キマシテハ、仲買人ノ人數ヲ制限イタシマシテ、一定數以上ノ仲買人ハ取引所ニ屬セシメナイト云フコトヲ、取引所自カラ定メルコトヲ認メタノゴザイマス、之ヲ法制ニ規定セズシテ、之ヲ取引所ニ任ジタ所ノモノハ、各地其市場ノ實況ヲ異ニシテ居ルカラシテ、取引所ノ見ル所ニ從ダテ、農商務大臣ガ其定款ヲ認可シテ參ルト云フ考ニ外ナラヌノアリマス、第一ノ御問ト致シマシテ、仲買人ノ信用ヲ保證スルト云フ點ニ付イテハ、如何ナル用意アラヤト云フコトニ付イテ御答イタシマス、從來ノ規定ニ依リマスト云フト、仲買人タル者

ハ二年以上取引所ノ營業部類ニ屬スル商業ヲ爲シテ居シト云フコトヲ必要ト致シテ居ルノアリマス、精シク申上ゲマスルト、米ノ取引所ニアレバ、即チ米屋ヲ一年以上ヤツテ居ラナケレバ取引所ノ仲買人ニナルコトハ出來ナイト云フコトニナシテ居リマシタ、然ルニ此制限タル、例ヘバ株式取引所ニ申シマスルト、株ノ現物ヲ取扱シテ居ル者ハ其中ニ固ヨリ立派ナ人モゴザイマセウカ、御承知ノ通り是ハ現物屋ト稱ヘル商人ニアリマシテ、假令現物屋ヲヤラナクテモ、尙ホ其他ニ仲買人トシテ適當ナ人ハ多キアルベキ皆デアル、此制限ヲ設ケマシタガ爲ニ、却シテ仲買人ノ選擇……信用アル仲買人ヲ得ルト云フ方法ニ於テ、自カラ其途ヲ低ク狹クシテ居ルト云フ結果ヲ星シテ居シタノアリマス、米ノ如キハ大シタコトモ無イノアリマスガ、株ニナリマスルト、殊ニ仲買人ノ選擇ヲ現物屋ニ求メルト云フコトニ至シテハ、ドウモ信用アル仲買人ヲ得ラレナイ場合ガ往々ニシテ出來テ來タ、實例ガゴザイマス、今回ノ改正ニ於テハ全然ソレ等ノ制限ヲ撤廢イヤリト認メタ以上ハ、而シテ此法律ニ規定シテ居ル各種ノ消極的條件ニ該當シテ居ナリマシテ、而シテ農商務大臣ノ認可ヲ得タモノハ、即チ農商務大臣ニ於テ信用確實ナシテ、總テ之ヲ仲買人ニ採り得ルコトニシタノアリマス、然ラバ則チ農商務大臣ハ如何ナル程度ニ於テ信用ヲ認ムルカト云フノガ、各個ノ場合ニ起シテ來ル問題デゴザイマシテ、今後ハ取引所理事者ト十分ナル協定ヲ遂ゲマシテ、十分信用ノアル者ノミヲ仲買人ニ採ルト云フコトニ付イテハ、其方法ヲ豫メ十分ニ講ズル積リデゴザイマス、尙ホ身許保證金ナル制度ガゴザイマシテ、即チ仲買人が其身許ヲ保證スルガ爲ニ、取引所ニ一定ノ金額ヲ豫メ納入ヲ致シテ居ルノアリマス、此身許保證金ヲ追ミ高メルト云フコトニ付イテハ、農商務省モ從來考ヘテ居リマスシ、又取引所理事者トシテモ殆ド大多數ハ其必要ヲ認メテ居ル次第アツテ、既ニ前年度以來、此保證金ノ増額ヲ決行イタキマシテ取引所モ一一ニ止ラヌノゴザイマス、本法改正ノ實施以後ハ更ニ又其點ニ付キマシテモ、取引所ト十分協商ヲ逐ゲマシテ、一時ニ多額ノ増額ヲ爲スト云フコトハムダカシウゴザイマセウガ、一定ノ年限ヲ以テ、保證金ヲ漸次ニ増シテ行クト云フコトハ、是ハ必ず實行シ得ベキコトデアリマスカラシテ、其方針ヲ以テ此點ニ付イテモ十分ニ用意ヲ爲ス積リテ居リマス

○仲小路廉君 チヨツト其序デゴザイマスガ、取引所ノ資本ニ付イテ、矢張リ増額等ヲ爲サルヤウナ御見込モアリマスカ、恰度仲買人ニ付イテノ身許保證金ヲ増加セシムテ、信用ヲ確保セシムルト同ジヤウニ、取引所自體ニ付イテノ保證程度モ高メラレルヤウナコトガアリマスカ、アリマセヌカ、簡単ニ伺シテ置キタイ

○政府委員(岡實君) 大體カラ申シマスト、取引所ノ資本ヲ今日以上ニ増サシムルト云フコトハ考ヘテ居リマセヌ、却シテ將來資本ヲ増額イタシマシタ結果、其配當ノ上ニ於テ餘ホド苦シクナシテ參リマシテ苦シクナシタ結果ハ種々ノ方策ヲ講シ、配當ヲ多クセムガ爲ニ弊害ヲ見ルモノモ、今日一二三ニ止マラヌノゴザイマス、是等ノ取引所モアルコトデゴザリマスカラシテ、今後取引所ノ資本ヲ増サシメル必要ハ目下ノ所、之ヲ認メテ居ラヌノデゴザイマス

○木村哲太郎君 ダンヽ仲小路君カラ御質問ニナリマシテ、御答辯ニ依リマシテ分

リマシタガ、モウ少シ今仲小路君カラ御尋ニナッタ同シ點アリマスルガ、小口落シト云フコトニ付イテ、仲買人が、例ヘバ委託者カラシテ賣ト云フ注文ヲ受ケテ、其賣ヲ取引所へ出シマス、サウスルト一方ニ其反対ノ買トカ、客カラ買ノ注文ガアツタラバ、買モ出ス、一方ハ賣ノ注文ラシテ、其賣ヲ直ゲニ場ヘ出シマスト相殺シテシマフテ謂ハユル小口落シテ、取引所ノ責任ハソコデ無クナシテシマフ、然ルニ若シ仲買人が其委託者ニ損害ヲ掛ケル場合ニ於キマシテハ、是マデデ云フト、取引所ヘ出テ居ルモノナラバ、取引所が責任ヲ負フコトニナシテ居リマスルか、其賣ト買トヲ出シテ取引所ノ方ハ零ニナシテシマウ、其場合ニ至シテ委託者ニ仲買人が損害ヲ掛ケタ場合ニハ、取引所ニ責任ガ無ウテ、全ク仲買人ト委託者トノ兩者ノ間ノコトニナシテシマウ、其場合ニ仲買人が若シラ委託者ニ辨償スルコトノ出來ナイ資力ニ陥ツタ時ニハ、全ク委託者ニ損害ヲ掛ケルト云フコトガ、是マデノ法律ヨリハ一層多クナリハセヌカト云フ心配ガゴザイマスガ、其邊ハ如何ナ御考デゴザイマスカ

○政府委員(岡實君) 小口落シノ關係ハ賣ト買トガ、例ヘバ今日賣ヲ出シテ置キマシテ、明日同一銘柄ニ付イテ同一限月ノ買が出マシタ際ニ、仲買人ハソレヲ場ニ出ス、ソレヲ場ニ出シテ置キマスト、當該仲買人ノ玉ガ、買ト賣トガ、二ツ場ニ繋ガテ居ル關係ニナリマス、此場合ニ其仲買人ハ假令相場ガソレカラ騰ガリマセウトモ、又相場が低リマセウトモ、一方デ得ラスレバ一方デ損ラスルト云フ關係ニナシテ居リマス、即チ賣ト買ト一ノ玉ガ場ニ出テ居ルノデゴザイマスカラシテ、假令小口落シヲ致シマセズモモズナ、相場が動ケバ、買が得ラスレバ賣が損ラスル、賣が損ラスルト買が得ラスルト云フ關係ニナリマス、其後如何ニ相場が激變シテモ買デ儲ケレバ賣が損ラスル、賣デ儲ケレバ買デ損ラスルト云フ關係デゴザイマスカラ、如何ナル激變ガアラウトモ、仲買人が兩方ヲ出シテ居ル以上ハ、仲買人ニ危險狀態ハ少シモ無イノデ、又取引所トシテモ、ソレヲ兩建ニシテ置カウトモ、又ソレヲ打消シテシマハウトモ、取引所其モノ、利害ニモ關係が無イノデゴザイマス、ソコデ唯今ノ御質問ハソレヲ仲買人ノ懷ロニ卸シテシマフガ爲ニ、他日仲買人が責任ヲ行フコトが出來ナイ場合が生ジタ時ニハ、客ハ取引所ニ對シテ辨償ヲ求ムルコトが出來ヌコトニナリハセヌカト云フ御質問ノヤウデゴザイマスガ、事實ヲ申シマスト、客カラ取引所ニ對シテハ何等ノ法律關係ヲ有シテ居ラヌノデゴザイマス、ト申シマスケレドモ、併シ仲買人ノ玉ヲ場ニ出スノハ、何人ノ玉デアルトカ言シテ出サニノデゴザイマス、故ニ客ハ全然仲買人ノ後ロニ隠レテ居ルノデゴザイマス、故ニ假令仲買人が義務ノ不履行ノコトガゴザイマセウトモ、客ナルモノハ仲買人ニ賠償ヲ求ムルノ外、取引所ニ對シテ直接ニ何等ノ要求ヲ爲シ得ナイノデゴザイマス、故ニ取引所ノ賠償義務ト申シマスノハ、單ニ仲買人ニ對スル賠償義務デゴザイマシテ、賣方ト買方トニ分レテ、非常ナ戰争ノ如キ相場ヲヤル、其場合ニ例ヘバ賣方が非常ニ損ラシテ、義務ヲ履行スルコトが出來ヌト云フ場合ニハ、買方仲買人ガ非常ニ困ル、ト云フノハ自分が其金ヲ取ラケレバナラヌノニ、賣方ガ倒レテシマッタ、自分ノ利益ハ取レナイト云フ場合ニ、賣方仲買人ニ代シテ買方仲買人ニ賠償ヲ取引所ガシテヤルノデゴザイマス、其場合ニ買方ノ後ロニ立シテ居ル客ハ、賣方が違約シテモ、取引所ガ賠償ヲシテ吳レマスカラ、仲買人ハ其賠償ヲ取ル、其仲買人ニ與ヘラレタ賠償金が客

ニ渡ルト云フコトニナルノデゴザイマスカラ、賠償義務ナルモノハ、客ハ取引所ニ直接要求シ得ルモノデハナイノデゴザイマス、故ニ先キホド仲小路サンカラ御尋ガゴザイマンタ通り、小口落シニ對シテ御客ニ及ボス危険ハ、其仲買人が證據金ヲ持ツタガ爲ニ、ソレヲ利用シテ、或ハ其結果客ノ有シテ居ル玉ニ危険ヲ及ボスヤ否ヤト云フ點ノミト認メテ居ルノデアリマス

○木村誓太郎君 モウ一箇條御尋シタイノデアリマス、此附則ニ「本法ハ大正三年九月一日ヨリ之ヲ施行ス」トアリマスガ、斯ウナリマスルト、第十六條ノニ依リマシテ、即チ役員、監査役ト云フモノガ、是マデ仲買が兼務シテ居ルノガ隨分澤山アルヤウデアリマス、斯ウ云フモノ、任期ト云フモノハ大抵十二月トカ七月トカ云フヤウナ期限ニナシテ居リマスルガ、此本法が施行ニナリマスルト、仲買人デ監査役ニ從事シテ居リマスルモノガ、皆茲デ改選ト云フコトニナリマスデスカ、ソコハドウ云フ御見込デスカ

○政府委員(岡實君) 是ハ第十一條ノニヨ御覽クダサイマスルト、「仲買人他ノ取引所ノ仲買人タル免許ヲ受ケタルトキハ前ノ免許ハ其ノ效力ヲ失フ」トゴザイマス、而シテ此第二項ニ持シテ參ツテ「前項ノ規定ハ仲買人カ取引所ノ役員タル認可ヲ受ケタル場合ニ之ヲ準用ス」ト云フコトニナシテ居リマシテ、仲買人が取引所ノ役員タル認可ヲ受ケタルトキハ、前ノ免許即チ仲買人ノ免許ハ其效力ヲ失フト云フコトニナルノデゴザイマシテ、即チ認可ヲ受ケルト云フコトが必要ノデゴザイマス、一ツノ認可ト他ノ認可トブツ付カツタ場合ニ、後ノ認可ガ前ノ認可ニ勝ツト云フコトヲ示シタノデアリマシテ、唯今御尋ノ通り、取引所ノ仲買人が役員タル場合ニ於テハ、任期満了マデハズシト續クコトが出来ル、即チ既ニ一ツノ認可ヲ受ケテ居シノデスカラ、本法施行前ニ受ケタ一ツノ認可ト云フモノハ、依然其儘效力ヲ繼續シテ居リマスノデ、詰リ仲買人が取引所ノ役員デアル、其任期間ダケハ仲買人タルノ資格ヲ失ハズ、共ニ兩立シテ參ルト云フコトニナリマス

○仲小路廉君 今度ノ改正案ノ中ノ重要な點アリマスガ、場外取引ノ禁止即チ現行ノ法律規定デハ、隨分此點が甚ダ明瞭デ無カッタノデアリマスガ、今度ハ餘ホド明瞭ニサレタコトト考ヘテ居ルノデゴザイマスガ、其廉ハ今度ノ改正案ノ第二十六條ノ一ト云フ所デアリマス「取引所外ニ於テハ定期取引ト同一若クハ類似ノ取引ヲ目的トスル市場ヲ開キ又ハ其ノ市場ニ於テ取引ヲ爲スコトヲ得ス」此規定ハ現行法ノ場外取引ニ關スル規定ノ再生ト考ヘルノデアリマスガ、此度ノ趣意デハ「市場ヲ開キ又ハ市場ニ於テ其ノ取引ヲ爲スコトヲ得ス」ト云フ點が餘ホドノ要點ト考ヘル、詰リ今度ノ改正ノ趣意ハ、場外取引ノ禁止ヲスルト云フ趣旨ヨリモ、取引所ノ「モノボリイ」ヲスルト云フノガ一ツノ點デアルノデ、ソレガ爲ニ市場ヲ開キ、或ハ市場ニ於テ取引ヲ爲スコトヲ得ズシテ、即チ取引所類似ノ行爲タル市場ヲ開クト云フ點が宜シクナイト云フコトヲ重モニ見ラレタモノデアリマスルカ、ソレデ總テノモノノ、取締ガ十分ニ付クト云フ御見込テアリマセウカ、之ニ付イテノ御考ヲ承シテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(岡實君) 第二十六條ノ一ハ、唯今ノ御説ノ如ク取引所ノ獨占權ヲ存スル爲ニ設ケタモノアリマス、尙ホ根本ヨリ少シク説明ヲ申上ダマスルト、現行法ノ第二十五條ノ「取引所外ニ於テ定期取引ト同一又ハ類似ノ方法ヲ以テ賣買取引ヲ爲スコトヲ得ス」斯ウゴザイマスノハ、本來一ツノ作用ヲ有シテ居シタモノノ如クデゴザイマス、一

ツハ取引所ノ獨占權ヲ保護イタシマスルノト、尙ホ一ツハ之ニ依テ呑ヲ禁ジヤウトスル趣意ガ在ルノデゴザイマス、即チ現行法ノ第三十一條ニ持ツテ參「第一十五條ニ違背シタル者ハ云々罰金ニ處スルト云フコトニナシテ居リマス、從來客ノ玉ヲ呑ミマスル時ニハ、即チ呑ムト云フコトハ、矢張り取引所ト同一若ヘ類似ノ方法ヲ以テ賣買取引ヲ爲シタモノデアル、斯ウ云フ風ニ見テ居ツタノデアリマス、此點ニ付イテハ大審院ノ判例モ長ク確定イタシテ居ルノデアリマスガ、併ナガラ「此取引ヲ爲スコトヲ得ス」ト云フコトガアルが爲ニ、往々ニシテ疑惑ヲ生ジマシテ、ソレガ爲ニ取引所ト仲買人間ニ思ハザル疑惑ヲ生ジタコトモアルノデゴザイマス、旁ニ今回ノ改正ニ於キマシテハ、第二十五條ナルモノヲ二ツニ區別シテ、其一ツハ取引所ノ獨占權ヲ保護スル規定、即チ改正案ノ第一十六條デアリマス、其一ツハ改正案ノ第二十五條ニ於キマシテハ「仲買人ハ委託ヲ受ケル取引所ノ定期取引ニ付取引所ニ於テ其ノ賣建、買建又ハ受渡ヲ爲サスシテ之ヲ爲シタルト同一」云々ト云フコトヲ規定イタシマシテ、明カニ呑行爲ノ何タルコト明記シ、且ソレニ違背シタルモノハ除名又ハ營業ヲ停止シ、又一面稅法ニ於テハ、呑ンダ稅額ノ五倍ニ相當スル罰金ヲ科スルト云フコトニナシテ居リマス、即チ一十五條ト、二十六條ノ一ト云フモノガ元ノ法律ノ「十五條ニ適合イタスノデアリマス、其他尙未改正案ノ第二十二條ノ五ニ於テハ「取引所外ニ於テ取引所ノ相場ニ依リ差金ノ授受ヲ目的トスル行爲ヲ爲シタル者云々」ト云フコトヲ規定イタシマシテ、俗ニ稱シテ居リマス、合百等即チ取引所ニ依ラズシテ、取引所ノ相場ニ賣買ヲ付ケテ置テ、サウンシテ自分ガ賣ツテ置タ所ガ其モノガ下ガル、故ニ得シタ、又買ツテ置タ所ガ勝ガッテ得シタ、一種ノ賭博ノ行爲ヲヤル、是ハ二十二條ノ五デ罰スルコトニシタノデアリマス

○仲小路廉君 是ハ實際此現行法二十五條ト云フモノハ、非常ニ不明瞭ナモノニアッテ、是ハ司法處分トシテモ亦實際上ニ於テモ餘ホド困難ナ問題ヲ生ジ、種々ナ關係ヲ起スノデゴザイマスガ、今度ノ改正ノ趣旨ハ此第二十五條ヲ打碎イテシマウテ、取引所ノ獨占權ヲ保護スル趣旨ヲ第二十六條ノ二ニ決メ、從ツテ隱密ノ取引ヲ目的トシナイデ、市場ヲ公開シ、其市場ヲ設置シタ者ニ對スル事ニナリ、ソレカラ隱密ノ取引、即チ呑トカ、場外ノ取引トカ云フモノハ、一十五條ア以テ取締ヲ付ケテ、サウンシテ先キノ合百ナドノ豫防ラスルト云フ趣旨デゴザイマスカ

○政府委員(岡實君) 御説ノ通リデゴザイマス

○仲小路廉君 モウ一ツ伺ツテ置キタイノデゴザイマスガ、衆議院ア修正ヲ加ヘテ居ル、第三十一條ノ四號ヲ修正シテ居ルヤウデアリマスガ是ハドウ云フ趣旨デアッタノデゴザイマスカ

スカ

○政府委員(岡實君) 此第三十一條ノ四號ニ於キマシテハ「仲買人ニシテ委託者ニ對シノ委託ヲ受ケタ取引ニ關シ虛偽ノ通知ヲナシタル者」是ハ「五千圓以下ノ罰金ニ處ス」但シ刑法ノ刑重キトキハ刑法ニ依ル」トゴザイマシテ、是ハ本來斯ウ云フ趣意ノ通知ヲ發スルト云フコトガ實際澤山ニ在ルノデゴザイマス、俗ニ下駄ヲ穿クト云フコトヲ申シテ居リマスガ、例ヘバ委託ヲ受ケタ玉ニシテ賣玉アルナラバ、ソレヲ百圓デ賣ツ

テ置キナガラ、實ハ今日ハ市場ノ様子ガ惡ルイ爲ニ、九十九圓五十錢ニシカ賣レナイト云フ通知ヲスルコトガアリマス、其實ハ百圓ニ賣テ居ルノデアリマスカラ、五十錢ダケハ自分ノ懷へ入レルト云フコトガ屢々有ルノデゴザイマス、即チ委託ヲ受ケタ取引ニ付イテ、嘘ノ通知ヲ發スルト云フ場合ハ斯ウ云フヤウナコトデゴザイマス、所ガサウ云フ場合ハ取財ノ目的ヲ以テスルモノデアルカラ、即チ金ヲ取ルノガ目的デアルカラシテ、ソレハ詐欺取財ノ方デ罰シテ然ルベキ事デハナイカ、客ニ對シテ通知ヲ發スル場合ニ虚偽ノ通知ヲシテ金ヲ取ル目的ヲ達スルノハ、情狀甚ダ惡ムベキコトデアルガ、其サウ云フ場合ハ刑法ノ詐欺取財デ罰シテ宜イデヤナニカト云フ議論ガアルノデゴザイマス、無論當初ニ於テモ其趣意ヲ認メテ、第三十一條ノ四號ヲ設ケルト同時ニ、詐欺ノ刑ニナルヤウナ場合ハ、無論刑法ノ罪が重いノデアリマスカラ、其方デ罰スル趣意ヲ明カニスル爲ニ、但書ヲ加ヘテ置タノデゴザイマス、然ルニ衆議院ニ方テハサウ云フ場合ハ刑法ニ讓ツテ置テ差支ナイ、却ツテ斯ウ云フ條文ヲ存シテ置ク、イロイロナ疑惑ヲ生ジテ來ル、例ヘバ今日百株買ハナケレバナラスト云フ時ニ、市場ノ都合デ九十五株シカ買フコトが出來ナイ、平生ナラバ誤ルコトガナイガ、市場ノ情況が急激ニ變動シテ忙シイ場合ニハ、客ニ對シテ思ハザル過失カラ不實ノ通知ヲ發スルヤウナコトモアル、サウ云フ場合ニ客ノ方デハ自分ノ方ガ得ニナルトキハ默ツテ置テ、損失ニナルトキハ客ニ對シテ虛偽ノ通知ヲシタト云フノデ、ハ、ソレニ相當スル條文ガ存シテ居ル、即チ呑ンダ場合ニハ五倍ノ罰金ヲ科スルト云フコトニナシテ居ルカラ、重復シテ之ヲ罰スル必要ハナイト云フ趣意ヲ認メマシテ、削除ノコトニ同意ヲ致シマシタ次第デゴザイマス

○仲小路廉君 尚ホ此際續イテ伺ツテ置キタイ、確カ省令デアッタカト思ヒマスガ、委託者カラ仲買人ニ對シテ注文ヲシタ、自分ノ買付賣付ニ付イテ、ソレガ取引所ニ出テ居ルカ否ヤト云フコトヲ問合セ得ル規定ガアッタ思ヒマス、アノ規定ハ是カラ後ニモ存續ニナル積リデゴザイマスカ、或ハ最早アノ規定ハ存續ニナラヌノデゴザイマスカ

○政府委員(岡實君) 御尋ノ事ハ明治二十九年省令第三十三號ノコトニアラウト思ヒマス、此省令ノ精神ハ極メテ立派デゴザイマシタガ、其適用ニ於テハ往々先キニ申シマシタガ如ク、客ノ損ニナル場合ニハ、訴ヘテ幾分ナリトモ自分ノ損失ヲ免レヤウト云フ猾計ニ利用セラル、コトガゴザイマスカラ、今後ハ此規定ヲ改正イタシマシテ、斯ノ如キ事項即チ事ノ濟シダ後ニ證明ヲ取ルト云フヤウナコトハ、政府トシテハ立テ、置カナイ積リデゴザイマス

○仲小路廉君 事後ノ場合ハソレデ宜シウゴザイマスガ、前ニ現ハレタ場合ニハドウナリマスカ

○政府委員(岡實君) 前ニ證明ヲ取ツテ吳レト云フヤウナ場合ハ、仲買人ヲシテ證明ヲ取ラセル積リデゴザイマス

○仲小路廉君 ソレデハ其黙ハ殘シテ置クノデゴザイマスカ

○政府委員(岡實君) ワレハ省令ヲ以テ規定イタシマスカ、或ハ勅令ヲ以テ規定イタ

シマスカ、其邊へ唯今御確答ハ出來兼ネマスガ、豫メ客が受取ヲ取ラセテ貰ヒタイト云フ場合ニハ、受取ヲ取ラセテ差支ナイコト思ヒマスカラ、斯ノ如キコトハ是非サセタイト云

○男爵郷誠之助君　政府委員ニ御尋ヲ致シマスガ、此度ノ改正ハ大體ニ於テ消極的ノ改正ノヤウニ思ヒマスガ、之ニ付イテ更ニ將來ニ於ケル當局者ノ御考ヲ伺ヒタノデアリマス、ソレハ取引所ノ機能ヲ完全ニスル爲ニ、市場ノ啓發ニ付イテ積極的ノ方針ハ如何ナル御考ガアルカト云フコトヲ伺ヒタイ、例へバ取引市場ニ於テ公債社債ノ募集ヲナサシムルコトヲ得ルトカ、若クハ當月ニ於テ先物ヲ、若クハ當月ニ於テ當月限ヲ賣付ヲシテ置ア、サウシテ實物ヲ提供シタル場合ニハ、取引所ガ契約上賠償ノ責ニ任ズルコトデゴザイセウカラシテ、是ニハ立換ヲシテ受渡ノ準備ヲナサシメルトカ、尙ホ其他ニモイロ／＼ゴザイマセウガ、唯今ノヤウナ事柄ニ對シテ、進ンデ積極的ノ施設ヲスル御考ハ如何デゴザイマス、將來ノ御考ヲ伺ヒタトイ思ヒマス

○政府委員(岡實君) 御承知ノ通り、取引所法ハ一十六年ノ制定デアツテ、甚ダ闕點ガ多イノデゴザイマス、而シテ公定相場ヲ擧ケル上ニ、最モ大切ナル所ノ玉ガ場ヘ通ルコトスラ、從來十分出來テ居ラヌ、今回ノ改正ハ先キホド大臣ガ述ベラレマシタ通り、謂ハユル緊急口ムベカラザル程度、何人を見テモ必要デアリ、是ハ是非ヤラナケレバナフナイト云フ如キ程度ニ止メタノデアリマス、無論取引所ハ經濟社會ニ重要ナル機關デアツテ、是ニ少シバカリノ弊害デモアツテハナラヌノミナラズ、社會經濟ニ大ニ貢獻スル所ガ無クテハナラヌノデアル、今後ハ取引所ニ存在シテ居ル積弊ヲ、先ツ一掃スルト共ニ、進シデハ

取引所ヲシテ更ニ經濟社會ニ貢獻セシムルガ爲ニ、各種ノ貢獻ヲナサシメバナラヌ場合ニ際會シテ居ルト思ヒマス、即チ郷男爵ノ述ヘラレタル所ノ、公債社債ヲ取引所デ募集スルト云フガ如キ、又買方ノ取引所ニ請求シタ場合ニハ、ソレニ對シテ前貸ヲナスノ利害如何ト云フガ如キ問題ハ、取引所ガ經濟社會ニ貢獻スル上ニ於テ、十分問題トすべき價値ノアル事柄ト考ヘテ居リマス、政府ハ今回ノ改正ニ付イテモ考慮ハ致シマシタが、未ダ之ヲ法案中ニ載セテ、兩院ニ提出スルダケノ確信ヲ得ナカツタノデゴザイマス、併ナガラ問題トシテ、ソレ等ノ問題ハ、其他ニモ多々アラウト思ヒマスガ、取引所理事者ト協議ヲシテ、今後取引所ノ改善上十分ノ研究ヲ遂ゲタイ考デ居リマス

○男爵猶誠之頭君 次ニ何ビタイノハ、會員組織ノ問題ハ、隨分取引所改正ノ問題ニ從來喧マシクナツテ居リマスガ、是ニ對スル政府ノ將來ノ御方針ハ如何デアリマスカ
○政府委員(岡實君) 御承知ノ通り、我國ノ維新以來ノ立法中、取引所ニ關スル立法グラ井、度々之ヲ試ミ、度々失敗ニ歸シタ例ハ無イノデアリマス、即チ會員組織ノ取引所ナドニ付イテモ同様デ、政府ハ一度ナラズ法令ヲ出シテ、悉ク不成功ニ終ツテ居ル、二十六年現行法が出來タ以後、會員組織ノ計畫モ相當アツタノデアリマスガ、此制度ハ我國ニハ十分適當シタモノトハ認メラレマセヌ、トウ云フ譯デアルカ、十分ナル發達ヲ遂ゲルコトが出來ナイ、政府ハ株式取引ノ特色ト、會員組織ノ特色ヲ認メテ、此一つが車ノ兩輪ノ如ク發達シテ行クコトヲ望ムノデアリマスガ、十分會員組織ハ思フヤウニ發達シテ居リマセヌ、而シテ今後會員組織ノ取引所ヲ認メルカト云フニ、我國デハ現今ノ四十八箇所ノ取引所ヲ澤山デアル、新三は増設ヲナスコトハ認メナイ考デアリマスガ、

今後會員組織ノ取引所ヲドウシテ行クカト云フニ付イテハ、具體的ニ今政府ノ意見ヲ發表スベキ時機ニ到達シテ居リマセヌ

○男爵鄉誠之助君更ニ伺ヒタイノハ、今仲小路君カラチヨツト御問ガアッタヤウデアリマスガ、即チ此取引所ノ、場外取締ニアリマスガ、是ハ今度ノ改正案ニ依シテ嚴重ナルハユル現物屋ト稱シテ、其實ハ取引所ノ相場ヲ、俗ニ申セバ賽コロノ代リニ使シテ差金ノ取引ヲスル、即チ純然タル賭博ラシテ居ル、更ニ甚シキハ米穀取引所ノ場外ニ於テハ、仲買人ノ中ニ於テハ、俗ニ薄敷ト稱シテ、殆ド仲買人ノ商賣ラシテ居リマス者ガアル、又仲買人以外ニ於テ、唯今ノ取引所ノ場外ニ於ケル現物屋ト稱スルト同様ナモノガ、東京デサヘモ七十六七八人モアルト云フコトヲ承ラテ居リマス、其他合百ト申シテ、アノ町ヲ一度通シテ見レバ、非常ナ數ノ者が集シテ博奕ラシテ居ルト云フコトニ付イテ、御取締ニナルト云フノデアシテ、誠ニ結構デアリマスガ、私ノ承ラテ居ル所デハ、從來取締ガ甚ダムカシイト云フコトハ、重モニ證據ヲ押ヘルコトガムカシイト云フ爲ニ、取締ガ嚴重ニ出来ヌト間ア居リマスガ、此取締ノ實效ヲ收メル上ニ付イテ、政府ニ於キマシテ如何デアリマスカ、無論司法省内務省トモ御交渉ニナッタコト、モ思ヒマスガ、其邊ニ付イテノ御考ヲ承リタウゴザイマス

○政府委員（岡實君） 場外取引ニ付キマシテハ、從來ト雖モ、内務省當局ト協議ノ上、東京ノミナラズ、地方ニ於キマシテモ、成ルベク是が剿滅ヲ期スル目的ヲ以テ施設イタシタノアリマス、然レドモ本來斯ノ如キ行爲ハ、一種ノ風俗上ノ犯罪行爲ト略ボ同ジヤウナ形跡ヲ持テ居ルノアリテ、謂ハユル掃ヘドモ又來ルト云フカ如キ性質ノ者ガ多イ爲ニ、此警察上ノ效果ヲ實際上ニ收メルコトハ、餘ホド因難ナル事柄ノ一ツニナッテ居リマス、併ナガラ今御尋ノ如ク、斯ノ如キ行爲ヲ認メテ置クト云フコトハ、單ニ取引所ノ特權ヲ保護スル目的ニ副ハサルノミナラズ、一面ニ於テハ公定相場ヲ作成スル上ニ於テモ、多少ノ影響ナキヲ得ナイ、而シテ一面風俗上ニ及ボス所ノ惡結果ハ、恐ルベキモノガアラウト存シマスニ依ッテ、今回改正法ニ於キマシテハ、即チ第三十二條ノ五ト云フモノニ、一年以下ノ懲役ニ處スルコトヲ得ル旨ヲ規定イタシテゴザイマス、而シテ又刑法第百八十六條ノ規定ニ依テ是ガ一ノ慣行犯ニナッテ居ル場合ニハ、尙ホ一層重ク罰スル途ヲ開キマシテ、今後此規定ヲ厲行スル目的ヲ以テ、十分ニ地方廳トモ協議ヲ遂グ、今御述ベニナリマシタ如キ弊害ヲ、成ルベク少クスルト云フコトニ注意ヲ拂フ積リテ居リマス○男爵鄉誠之助君 仲買人ノ豫テ希望デアルヤウニ聞テ居ル事柄デアリマスガ、仲買人組合公認ノ規定ハ、設ケテ置カレナインテアリマスガ、是ニ付イテ伺ヒマス

○政府委員（岡實君） 取引所ニ法人格ヲ認メルト共ニ、取引所ノ賣買取引ヲナス仲買人ノ團體、仲買人組合ノ法人格ヲ認メル、ソレト同時ニ定款等ヲ設ケサセテ、取引所ガ一定ノ事項ヲ決行スルニ付イテハ、必ズ仲買人組合ニ諮詢シテ、仲買人組合ノ同意ヲ得テ決行ヲナシムルヤウナ立テ方ニ致シタヒト云フ如キ希望ハ、仲買人組合ノアリマス各仲買人組合ノ希望デアルノミナラズ、又全國仲買人聯合會ニ於テモ、斯ノ如キ希望ヲ上申シテ居リマシテ、當局ニ於テモ種々審議ヲ遂ゲマシタガ、ドウモ今日仲買人ノ取引所ニ對スル關係ハ、各地一ナラズシテ、或ル所デハ仲買人ガ取引所ノコトニ參與シ

テ居リマスガ、或ル所デハ仲買人が參與セザルヲ以テ可トスルが如キ事情ノ所モアリ、即チ全國四十八箇所ノ取引所ヲ通シテ、法律ヲ以テ如何ニ規定シタラ宜イカト云フ中間ノ規定ヲ見出スニ甚ダ苦シムノデ、寧ロ仲買人ノ信用實力ヲ目途トシテ、而シテ取引所ト相對セシメテ、寧ロ實力ヲ以テ相對シテ行クノガ、此兩機關ノ調和ヲ維持スルニ宜カラウト云フノデ、今回ハ何等規定ヲ設ケナカッタノデアリマス

○男爵鄉誠之助君 何故ニ法人ニシテ仲買人トナルコトガ出來ルト云フコトヲ御認メニナラナカッタノデアルカ、即チ何故ニ法人ノ仲買ヲ御認メニナラナカッタノデアルカ

○政府委員(岡實君) 仲買人ハ最モ信用ヲ重ンズベキ業務ニ從事スル者デアルカラ、現ニ農商務大臣ノ免許ヲ要スルコトニシテ、此免許ヲ與フルニ當リテハ、人格資產ト云フモノヲ十分ニ調査ラシナケレバナラヌ、ソレデ法人ノ仲買人ヲ認メルト云フコトハ、前述ノ趣意ニ違反スルノデアル、尤モ會社ヲ仲買人トスル場合ニ於テハ、其代表者ヲシテ實際ノ責任ニ任ゼシメルコト、シテモ、萬一代表者が非違ノアツカ際ニ、其代表者ヲ罷メテシマツテモ、後ロニ在ツテ代表者ヲ指揮スル者ガ株主ト云フモノアリマスカラ、全然社團……財團ト云フモノヲ取引關係カラ離脱セシムルコトハムヅカシイ、之ニ反シテ自然人タル仲買人ハ其者ノ信用ガ惡ルケレバ、除名スルコトモ出來ル、其他法律關係ニ於テハ種々複雜ナル關係ヲ生ズルノデ、マダソレマテ行ク必要ハ無イト考ヘマス、今後ノ問題トシテハ十分研究スル積リデアリマス

○男爵鄉誠之助君 更ニ二三箇條簡單ニ伺ヒタイト存ジマスガ、減稅並ニ本案御取締ノ結果ガドレ程ノ程度マテ呑行爲ヲ減少シ得ルカ、尤モ是ハ單リ東京ノミナラズ全國爲ノ減少スルト云フ御考ニアリマスカ

○政府委員(岡實君) 御承知ノ如ク呑行爲ハ、大キク言ヘバ、既ニ幕府以來ノ市場ヲ通ジマシテ、株、米ト云フモノヲ區別セズニ、總テヲ通シテ、ドノ位ノ程度ニ於テ呑行

ト云フ希望が有ルノデアリマスガ、其希望ハ商法中問屋ナルモノハ相手方ニ向フコトが出来ルト云フ規定がアルカラ、其規定ヲ適用シテ吳レト云フ希望ト見エル、素ヨリ仲買人ハ問屋ニハ相違ナイガ、併ナガラ商法ニ書イテアル如ク、自分が委託者ニ向フト云フコトハ取引所法ノ規定ニ於テ禁シテ居ル、即チ改正法ノ二十五條ニ於テ全然仲買人ハ自己ノ計算ヲ以テ客ニ向フコトハ出來ナイコトニナツテ居ル、即チ唯今ノ御質問ニ對シテハ仲買人ハ商法ニ謂ハユル問屋ニハ相違ナイガ、其商法ノ規定ヲ盡ク適用スルモノデハナリ、仲買人ニ付イテハ別ニ取引所法ト云フモノガアシテ、取引所ニ於テ賣買取引ヲ爲ス特殊ノ問屋デアルカラ、矢張リ特殊ノ規定ニ從ハナケレバナラヌ、斯ウ云フ結果ニナルノデアリマス、唯今ノ御尋ニ對シテハ、仲買人ハ取引所法ノ支配セザル範圍ニ於テハ問屋デアルト云フコトヲ以テ御答イタシマス

○男爵鄉誠之助君 序ニ伺ツテ置キタイノハ、此小口落シニ付イテ先刻來ダンノ御質問モアリ御説明モアリマシタガ、當局ノ御考ハ、是ハ定メシ司法省トモ御打合セニナリマシタラウガ、司法省ノ御考ヲ、御打合ニナツタラ同ヒタイ

○政府委員(岡實君) 小口落シニ付イテハ改正法ノ條文トハ何等ノ交渉ハ無イノデアリマス、即チ小口落シナルモノハ、御承知ノ通り既ニ取引所が出來テ以來、永イ習慣デアツテ、政府ハ之ニ對シテ禁ズルト云フ意思ヲ明カニシタコトモ無イ、而シテ又一面大審院以下ノ裁判所ニ於テハ其判決例ヲ以テ小口落シナルモノヲ認メテ居ルノデアル、今回ノ改正ニ付イテモ從來ノ情況ニ付イテ何等ノ變革ヲ加ヘナイト云フ狀態デゴサイマスカラ、ソレニ付イテハ何等司法省ト交渉シタコトハゴザイマセヌ

○仲小路廉君 此際私ハ農商務大臣ニ御伺ヒ致シテ置キタイコトガゴザイマス、今度法律ハ改正ニナルノデアリマスガ、法制ノ改正ヨリモ實際ノ施行ニ付イテ餘ホド重大ナ關係ヲ有ツテ居リハセヌカト考ヘマス、ドウシテモ是ガ取引が確實ニナリ安全ニナルヤウニスルニ付イテハ、全國ノ取引所ノ理事長ヲ始メ理事者ノ心得モ一ツ變ツテ來ンケレバナラス、其次ハ仲買人自身ノ考モ餘ホド變ツテ來ンケレバナラス、是ハモウドンナニ法律ヲ立て、見タ所ガ、全國ノ取引所ノ理事長ヲ始メ理事者ガ之ヲ何處マテ完備ニヤツテ、一般ノ爲三十分ニ力ヲ盡スト云フ考が無カッタナラバ、如何ナル美法モ殆ド效ヲ爲サナクナツテシマフ、又仲買人ニ致シテモ矢張リ舊來ノ考ヲ有テ、法ヲ潛ルト云フ考アツタナラバ、ドウモシテ潛ル途へ出來テ來ル、是デハ如何ナル法律ヲ作ダテ見テモ、又一面ニ累々タル犯罪者ヲ作ダテ、誠ニ用ヲ爲サナクナツテシマフ、私ハ餘ホド考ヘタコトガアリマスガ、法ノガ能デハナイ、宜シク行政ノ作用ヲ以テ行政廳ト取引所ト互ニ氣脈ヲ通シテ、仲買人ヲ通リニ、今後ノ問題ハ即チ仲買人ノ信用問題アル、信用ノアル仲買人ヲ増加スルニシテ從テ從來ノ呑行爲ガドンノ、取引所ニ出ヤウト思ヒマス、又必ズシモソレヲ罰スルノミシタガ、如何ナル程度ニ呑が出ルカト云フコトハ具體的ニ數字ヲ以テ表明スル場合ニ達シテ居ラヌノデアリマス

○男爵鄉誠之助君 政府ハ仲買營業ヲ問屋ト認メテ御出デニナリマスカ、如何デアリマス

○政府委員(岡實君) 仲買人營業ハ即チ自己ノ名ヲ以テ他人ノ爲ニ賣買取引ヲ爲ス者デ、正サシク商法ニ謂フ問屋ニ該當シテ居ル、然ルニ從來仲買人ヲ問屋ニシテ吳レ

会ニハ大ナル取引所モアリ、大ナル取引所ニハ大ナル關係ヲ及ボスコトガアル、是等將來取引所ノコトニ付イテ、ドウ云フ御考ニアリマスカ、又取引所ノ理事者及仲買人ニ付イテモ、是カラ種々ナ法律ヲ御實行ニナルニ付キマシテ、種々御考慮モアルコトアラウト考ヘマス、此コトヲ伺ツテ置キマスコトガ、此法律ノ贊否ニ付イテ甚ダ肝要ト考ヘマスカラ此コトヲ承リタイ

○國務大臣(山本達雄君)　此取引所ノ改善ニ付キマシテハ、初メモチヨット申上ゲマシタ如ク、此改正ヲ致シマシタ所ガ、單ニ法律バカリニ依テ居リマシテモ、唯今仲小路君ノ仰セノ如クムヅカシイ、要シマスルノニ唯取引所ノ役員又一方仲買人ト云フモノ、向上ニ求メルト云フコトガ必要ト考ヘマス、今日デ見マスト云フト、取引所ノ理事ハ唯勢ヒ其ノ取引所ノ利益ヲ期スルト云方ニ、ドウモ兔角走リ過ギル、ソレ故ニ何カ取引所ガ資本ニ對シテ配當ヲ餘計スルヤウナコトガアリマスト云フト、直ゲニ増株ラスル、又増株ラスルト云フト今度配當が少クナルカラシテ、何トカシテ配當ヲ餘計シナケレバナラスト云フヤウナコトヲシテ居ル、サウシテ詰リソレガ又利益ニナツテ來ルト増株ラスルト云フコトニナシテ、ドウモ兔角利益ニ專ラ走ルノデス、ソレデ其増ス資本ガ自身ノ信用ヲ確實ニスル爲ニ必要デアルカ、或ハ倉庫其他ノモノ、設置ニ必要デアルカト云フト、ドウモサウ云フコトノ必要ヨリモ、目的ナルモノハ唯利益ヲ餘計ニシテ、株主ノ満足ヲ計ルト云フコトニ多ク走ツテ居ル、又仲買人ニ致シテ見マシタ所ガ、得意ト云フモノ、便利ヲ圖シテ、自身ガ信用ヲ確實ニスルト云フヨリモ、兔角資産ノ薄イモノガアリマス、故ニ呑行爲ラスル、遂ニハ信用ヲ塗スト云フヤウナコトヲ知ラズ識ラズ行ツテ居ル、ソレデ是ハ先達テモ一二ノ當業者ニ話ヲシタコトデアリマスガ、法律ノ改正が必要アルカラヤルガ、實際、法ニ依ツテ幾フヤツタツテ行カナイ、今言フ如キコトニナルカラ、是ハ役員トナルモノハ、公開ノ公共的機關デアル故ニ、之ニ付イテハ經濟上最モ必要デアルカラシテ、其方ニ専ラニ……又仲買人ニ付イテモ信用ヲ維持スル爲ニ、始終公共心ヲ以テ行カナケレバナラヌ、ソレヲヤルニハ人ヲ選ブ、人ヲ選ブニハ一番最初ニハドウスルカ、保證金ヲ餘計取ッテ身代ノアル者デナケレバ行カヌト云フヤウナ風ニナツテ來ルカラ、縱ンバソレガ信用上観クル所ガアツテモ、或ハ品性上其人ニ非難スルコトガアツテモ、身代ノアル者ニアレバ……成ルタケ金ラ失ハヌヤウニスルノニハ株主ノ便利ト云フヤウナコトニナツテ來ル、サウ云フコトニ求メルヨリ致方ガナイ、併シ今マデノモノヲ俄ニ變更シロト云ツテモムダカシイ、ソレデウシテモ法デヤラレルモノハヤツテ行キマスガ、法ニ依ツテヤラレヌモノモアリマス、今マデ法ガアリマスガ、行ハレテ居ルカト云ヘハ行ハレテ居ラヌ、ソレ故ニ今日ハ餘儀ナク弊ラ矯メル同時ニ、監督ヲ徐々ニ嚴シクシテ行クト云方ニ向シテ行ク、又當業者ハ唯法バカリヲ彼此レ云ハズシテ、今日マデノコトデモ嚴重ニ行フヤウニ、法律ニ依頼スルト云フコトナシニ、自カラ求メテ行クト云方ノ途ヲ採ラナケレバナラヌ、從ツテ監督者トシテハ唯外見テ法デ責メルト云フヨリモ、互ニ斯ウセナケレバ行カヌトカ、ソレハコウシロト云フ様ナコトデ、互ニ治者ト被治者トノ間ニ於テ、始終意思ヲ疏通シテ、而シテ改善ヲ圖ルト云フコトニ行カナケレバナラヌ、我輩ハ此法ニ付イテハ此位ノ所デ追々行フト云フ話ヲシタコトデアリマス、ソレカラ今ノ四十八箇所ノ取引所ニ付キマシテモ、既ニ昨年ハ期限ガ來タノデ、是モ餘ホド考ヘマシタ、從來ノ四十八箇所ガ果シテ其所ニ適當ナリトシテアルカト云フト、大體見ル所ニ於テハ、其所ハサウ必要ハナイ、コチラノ方ハ期限ガ來タラ無クシタ方が宜カラウト云フ如キ所モ、ダン^ノアリマス、又ソレト同時ニ此所ニハアツテモ宜カラウト云フ所モアルノデアリマス、ケレドモドウモ一度十箇年ナラ十箇年ノ期限ヲ定メテ、サウシテ之ヲ許シテアルモノニ、年限ガ來タ故ニ、モウ止メロト云フヤウナコトハ、ナカ^ノ其地方ニ取ツテハ關係が重大デアル故ニ、一體ニ付イテノ數カラ言ヘバ、今申ス如キコトハ

出マスケレドモ甚ダ困難デアリマス、ソレデ又八ノ既得權ト云フモノハ許可ヲ與ヘテアル以上ハ、ソレヲ永イ間尊重シタ方ガ宜カラウ、自然ニ法ヲ嚴シクシテ改善ヲ圖ツテ、ソレデ是ハ行ケヌカラ止メマセウト云フ者ガ出テ來テ、或ハ法ヲ潛ツタ故ニ云フ是が停止ヲシ解散ヲ命ズルト云フ如キコトハ是ハヤツテ宜イガ、先ツ一度與ヘテアルモノヲ期限ガ來タカラ止メルト云フコトバイカヌ、實際トシテハ既得權ノ尊重ノ意味ヲ以テ餘儀ナク行カウト云フ意味ヲ以テヤリマス、今後ニ於キマシテモ此法律が幸ニ兩院デ可決イタシタコト、ニ致シマシテモ、ドウシテモ行政官トシテハ餘ホド法律以外ニ於キマシテ、監督者トノ間ノ意思ヲ疏通シテ互ニ改善ノ途ヲ圖シテ行カナケレバ行クマイト思ヒマス、出來ルダケ斯ノ如キ途ニ向シテ進ンデ行カウト思ヒマス

○委員長(子爵松平親信君)　如何デゴザイマセウ、是デ一時休憩ヲ致シマシテ、午後一時カラ御質問ガアレバ、此取引所ニ就イテノ御質問ヲシ、其他取引所稅法ニ付イテ、當局ノ御説明竝ニ質問ヲ繼續シタラ如何デゴザイマセウ

(「宜シウゴザイマス、ドチラデモ」ト呼フ者アリ)

○委員長(子爵松平親信君)　ソレデハ是デ休憩イタシマシテ、午後一時カラ再び開會イタシマス

午後零時一分休憩

午後一時九分開會

○委員長(子爵松平親信君)　是ヨリ開會ヲ致シマス、取引稅法ノ改正ニ付キマシテ、當局ヨリ御説明ヲ願ヒ、續イテ御質問ヲ願ヒタウゴザイマス

○男爵鄉誠之助君　唯今何デゴザイマスガ、チヨット尙ホ此取引所ノ何ニ付イテ一言僅ナコトデ、簡單ナコトデゴザイマスガ御質問イタシテ置キタイト思フコトガゴザイマス、アトデモ宜シウゴザイマスガ

○委員長(子爵松平親信君)　仲小路君カラノ御質問ガゴザイマスヤウデアリマスカラ、御アトデ願ヒタウゴザイマス

○政府委員(菅原通敬君)　取引所稅整理ノ問題ハ多年ノ懸案デゴザイマス、御承知ノ通り取引所稅ハ戰時以前ニ在リマシテハ、賣買約定高ニ對シテ萬分ノ六ノ稅率ニアタノデゴザイマスガ、戰時非常特別稅トシテ第一次ニ萬分ノ二ヲ增徵シ、次イデ第二次ニ萬分ノ二ヲ增徵イタシマシテ、合セテ萬分ノ十二ノ稅率ヲ課スルコトニナタノデゴザイマス、ソレデ非常特別稅ヲ廢止シテ稅制ヲ整理スルト云フ問題ノ起リマシタ場合ニ於テ、此取引所稅ニ付イテモ各種ノ問題ヲ生ジタノデゴザイマス、ソレデ或ハ之ヲバ其儘稅率ヲ輕減セムトルノ議論モアツタノデゴザイマス、其論旨トスル所ハ取引所稅ナルモノガ急激ニ增加イタシテ、其爲ニ謂ハユル呑行爲ナルモノヲバ非常ニ助長セシメルコトニナツテ、取引所ニ於ケル各種ノ弊害ヲ釀成スルコトニ至ラシメタノアル、ソレデ之ヲ救濟スルニ付イテハ取引所稅ヲ輕減スルコトが最モ必要デアルト云フノデ、此取引所稅ノ輕減論ト云フモノガナカ^ノ一時、盛ニ論議ノアツタモノデアリマス、而シテ之ニ對シテ又反對ノ論モアツタノデアリマスガ、ソレハ要スルニ如何ニモ今日ノ取引所内ノ弊害ト云フモノハ之ヲ認メルノデアル、又稅ノ相當ニ高クナシテ居ルト云フコトモ認メルノデアルガ、サリナガラ

此取引所ノ弊害、即チ呑行爲ノ增長ト云フコトハ單ニ是ハ稅率増徵ノ結果トノミ見ル譯ニ行カヌノデアル、取引所ニ於ケル内部ノ改良、即チ或ハ取引稅法ノ改正ト云フコトモ必要ナコトデアル、是等ト相俟ツニアラズシバ、單リ稅法ノ改正ニ依テ取引所内ニケル弊害ヲ矯正スルコトが出來ナイノデアル、斯ウ云フ論デアツタノデゴザイマシテ、四十年中ニ開カレマシタ稅法調査會ニ於キマシテモ、即チ貴衆兩院ノ議員ノ方々ガ委員トナラレ、又商業會議所ノ方ニモ委員トナラマシタ、此稅法調査會ニ於テモ是等ノ論が行ハレマシテ其ニトニ決定シ、且ソ政府ニ於テモソレニ對シテ同様ノ意見ヲ有シテ居ツタノデゴザイマス、ソレデ四十年……四十二年ニ此取引所稅ノ改正ヲ致シマシタル場合ニ於テモ、先以ア非常特別稅トシテ增徵ニナシテ居ル、其儘ノモノヲバ、定率ノ稅率ニ引直シマシテサウシテ此取引所稅ノ整理ト云フコトハ徐ロニ研究スルト云フコトニナシタノデアリス、爾來政府當局者ニ於キマシテモ色ニ調査ヲ致シ、民間ノ當事者ニ於テモソレドモ、研究ヲ遂ゲラマシテ、相互ニ此取引所稅ノ研究ト云フコトヲ十分ニ盡サレルコトニナッタノデゴザイマシテ、今回取引所法ノ改正ヲ行ハルト云フ場合ニ於キマシテ、其取引所法ノ改正ト相俟ツテ取引所ノ改善ヲ圖ル目的ヲ以テ、此取引所稅ナルモノノ改正案ヲ提出スルニ至ツタノデアリマス、其改正ノ要點ヲ申上ゲマスト云フト、現行ニ在リマシテハ御承知ノ通り取引所稅ナルモノハ、取引所ニ於ケル定期賣買ニ對シテ、賣買約定高万分ノ十一ト云フ所ノ稅率ヲ賦課スルト云フコトニナシテ居ル、デゴザイマスガ、能ク取引所稅ナルモノノ內容ニ立入りマシテ之ヲ分析イタシテ見マスト云フト、此取引所稅ナルモノハ單ニ取引所ニ於ケル取引行爲ニ對スル課稅ニアラズシテ、取引所ノ營業行爲ニ對スル課稅ノ分子モ含シテ居ルト云フコトヲ見ナケレバナラヌノデアリマス、ソレデアリマス故ニ今回ノ改正ニ當リマシテハ、先ツ取引所稅ナルモノヲバ此取引所ニ對スル營業稅、ソレカラ取引所ニ於ケル取引行爲ニ對スル取引稅ト云フモノノ一ツニ分別スルコトニ致シタノデゴザイマス、而シテ其營業稅ハ取引所ニ於ケル手數料收入金額ニ對シマシテ、其所ニハ課稅イタサヌノデゴザイマス、ソレカラ此取引稅ノ方ハ是ハ從前ノ通り取引所ニ於ケル定期取引ニ對シテ課稅ヲ致スノデゴザイマシテ、先キニ申上ゲマス通リ其賣買約定課スルコトニ致シタノデゴザイマスガ、此取引稅ハ之ヲ二種ニ分チマシテ第一種ハ地方債證ヲ致サヌト云フコトハ、是ハ現行ノ通りニナシテ居ルノデゴザイマス、ソレカラ國債證券ノ定期取引ニ對シテ取引稅ヲ課セヌト云フコトモ是モ現行ノ通りデゴザイマス、是ハ唯從前ハ單行法ニナシテ居リマシタモノヲバ、茲ニ此稅法ノ中ニ規定スルコトニ致シタノデゴザイマス、此取引稅ハ納稅義務者ヨリ徵收スルノデゴザイマシテ、其納稅義務者ヲシテ毎月ニ於ケル賣買約定高ヲ種別毎ニ取引所ヲ經テ申告セシムルコトニ致スノデゴザイマス、サウシテ取引所ヲシテ其納稅義務者ノ申告書ヲ調査イタシマシテ、其當占ニ付イテ意見ヲ付シテ政府ニ提出セシムルコトニ致スノデゴザイマス、此場合申上ゲテ置キマスノ

ハ、現行ノ取引所稅ハ御承知ノ通り取引所ニ課スルコトニナシテ居ルノデゴザイマシテ、
會員ヲ納稅義務者ニ致ストニ改メルノデゴザリマス、ソレテ營業稅ト取引稅トニ
之ヲ分別イタスコトニナリマスト云フ、斯様ニ致スノガ固ヨリ當然デアリマシテ、現
行ニ在リマシテモ取引行爲ニ對スル課稅ナルモノガ、取引所稅ノ中ノ大半ヲ占メテ
居ルト云フコトデゴザイマスカラ、仲買人ヲ義務者トスベキガ當然デアッタノデアラウト
思ヒマスカ、更ニ今回ノ如ク營業稅ヲ取引稅ト分別スルコトニナリマス以上、其仲
買人ノ行爲ニ對スル課稅ニアリマスカラ、論ヲ俟タズ仲買人ヲ以テ納稅義務者ト
スルノガ當然デアルノデゴザイマス、仲買人ヲ義務者トスベキガ當然デアッタノデアラウト
シタガ、更ニ納稅ヲ致ザセマス場合ニ於テモ取引所ヲシテ、仲買人又ハ會員ノ稅
金ヲバ毎月之ヲ取纏メ之ヲ政府ニ納付セシムル所ノ順序ヲ執ラシムルノデゴザイマス
而シテ取引所ニ對シマシテハ仲買人又ハ會員ノ納稅義務ニ付キマシテ保證ノ責ニ任ゼ
シムルコトニ致スノデゴザイマス、又取引所ヲ納稅義務者ト致スノ現行ヲ改メマシテ、仲
買人又ハ會員ヲ納稅義務者ト致スコトニナルノデゴザイマスカラ、其仲買人若クハ會員
ニ付キマシテハ、其取引ニ關スル帳簿書類ノ検査ヲ致スコト、其他監督上必要ナ處分
ヲ爲スコトニ權限ヲ收稅官吏ニ與フルコトニ致シタノデゴザイマス、其他仲買人若クハ會
員ノ脫稅取締ニ關スル規定及取引所ガ法律ノ義務ヲ果サザル場合ニ於ケル罰則ノ規
定等が數箇條掲ゲラレテアルノデゴザイマスガ、多ク他ノ稅法ニ於ケル取締規定ト其趣
旨ヲ同ジウスルノデゴザイマスカラ、ソレニ對シマシテハ茲ニ説明スルコトバ、省イテ置クノ
デゴザイマス、唯一ツ申上ヶテ置キマスノハ、第十七條ノ規定デゴザイマスガ、取引所法
第二十五條ノ規定ニ違反シタル行爲アリマス場合ニ於テ、即チ取引所法第二十五條
ニハ「仲買人ハ委託ヲ受ケタル取引所ノ定期取引ニ付取引所ニ於テ其ノ賣付買付又
ハ受渡ヲ爲サヌシテ之ヲ爲シタルト同一又ハ類似ノ計算ヲ以テ委託者ニ對シ其ノ決済
ヲ爲スコトヲ得ズ」トアルノデゴザイマシテ、此規定ニ違反シマシテ、謂ハユル呑ナルモノヲ
行ヒマシタル場合ニ於キマシテハ、其取引稅ニ關シマシテハ取引所ニ於テ定期取引ヲ爲
シ脱稅シタルモノト看做シマシテ、其脱稅金額五倍ニ相當スル罰金ニ處スルト云フコト
ニ規定イタシタノデゴザイマス、此コトヲ特ニ申上ヶテ置キマス、其外オ終ヒノ方ニ附加
稅ニ關スル制限ノ規定ガアルノデゴザイマスガ、現行ニ於キマシテハ地方ニ於テ取引所ニ
對スル種々ナル課稅方法ヲ執ツテ居ルノデゴザイマス、或ハ賣買約定高ヲ課稅標準ト致
シテ居ルモノモゴザイマス、或ハ取引所ニ於ケル收益ヲ課稅標準ト致シテ居ルモノモゴ
ザイマスシ、或ハ手數料ヲ課稅標準ト致シテ居ルモノモアルト云フヤウニ、イロ／＼ノ方
法ガアルノデゴザイマスガ、今回ハ取引所ニ對シテ附加稅ヲ課スルノ外、地方稅ヲ課スル
コトヲ得ザルノ制限ヲ設ケタノデゴザイマス、而シテ其制限ハ本稅ニ對スル百分ノ十以内
ト云フコトニ致シタノデゴザイマス、是等ノ改正ニ依リマシテ取引所稅ノ徵收ハ大體ニ於
テ現行ト餘り變リ無キ結果ヲ見ルノデゴザイマス、計算上ノ結果ト致シマシテ、年額ト
シテ八千圓バカリヲ減ズルコトニナルノデゴザイマスガ、大體ニ於テ増減ノ無イト云フ結果
ヲ見ルニ至ルノデゴザイマス、ソレハドウ云フ計算法デアルカト申シマスト、此有價證券及
商品ノ如キ取引所ニ於ケル重モナル取引ニ對シマシテハ万分ノ十二ナルモノヲバ

万分ノ五減ズルコトニナルデゴザイマス、地方債證券、社債券ノ方ヘ……社債券ハ現行ニ於キマシテハ他ノ有價證券ト同様ニ高イ税率ヲ課シテアツタノデゴザイマスガ、之ヲ万分ノ二減シマス、地方債證券ハ現行ニ於キマシテハ万分ノ五ニナツテ居リマスノヲ、万分ノ二減ズルノデアリマシテ、取引税ト致シマシテハ現行ノ万分ノ十一ヲ万分ノ五以内ニ減ゼラレルノデゴザイマスカラ、餘ホドソニ多クノ減額ヲ租稅收入ノ中ニ見ルノガ當リ前デアルノデゴザイマス、ソレカラ又取引所ノ營業稅ノ方ハ手數料收入金額ニ對シテ百分ノ十五ヲ課スルコトニナツテ居リマスガ、此百分ノ十五ナルモノ、割合ハ、恰モ定期取引ノ賣買約定高ニ對スル万分ノ一ノ稅率ニ相當スル金額ヲ得ベキ見込ミニナツテ居リマス、ソレデ單ニ稅率ノ關係カラ申シマスト、現行ノ万分ノ十二ナル稅率ハ万分ノ六ニ減ゼラレタ同様ノ結果ニナルノデゴザイマス、然ルニモ拘ラズ、其收入ハ敢テ現行ニ對シテ大ナル増減ヲ見ナイト云フ所以ノモノハ、ダント、先程以來農商務省ノ方ヨリ説明ニナリマシタ通りニ、大ニ此呑行爲ナルモノヲ防遏シテ取引高ノ增加ヲ圖ルト云フコトニナツテ居ルノデゴザイマシテ、又稅法ノ上ニ於キマシテモ各種ノ取締規定ガアルノデアリマシテ、政府ノ見ル所ト致シマシテ、凡ソ此等改正ノ結果トシテ、現在ニ對シテ十割クラ井ノ取引高ノ增加ヲ見ルニ至ルダラウト云フ見込ヲ以チマシテ、ソレニ依テ計算イタシマシタ結果、現行ニ對スル租稅ノ收入ノ減ト云フモノヲ僅少ニシテ終ルト云フコトニナルノデゴザイマス、此十割果シテ增加ヲ見ルモノノデアルカ否ヤト云フコトニナルト、是ハ或ハ各見ル所ヲ異ニスルデアラウト思ヒマスケレドモ、政府ト致シマシテハ、先ツ此位ノ増加ヲ見ルコトが出來ヤウト云フ確信ヲ有シテ居ルノデアリマス、大體斯様ナ譯アリマス

○仲小路廉君 唯今ノ御説明デ能ク御趣意ヲ了解イタシマシタノデゴザイマスガ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ置キタイト思ヒマス、今度ノ此改正ノ結果、一方ニハ減シタガ、片方ニ呑行爲ヲ禁遏スル爲ニ呑シテ居ル金が出テ來ルカラ、ソレテ増シニナル、差引イタシ結果ガ其差額が大シキモノナカイ、是ハ國庫ノ關係カラ申スト殆ド差引ノ結果ハ大差ガナイコトニナリマスルカラ、此點ハ其目的ヲ達スル上ニ於テハ極ク都合ノ宜イコト思ヒマス、併シ此呑行爲ヲ減少スル爲ニ、ソレガ爲ニ生ズル増ト云フモノハ是ハ別ニナラナケレバナラヌ譯合ノモノニアラウト思ヒマス、ソレ外ニシテ今度ノ歩合ヲ減少シマスル爲ニ減稅ニナルノデアリマスガ、此取引所ノ營業稅ト取引所稅ノ減少ノ關係ハ、他ノ一般ノ減稅トノ比較ニ付イテ大シタ異動ハナイト云フ思召テゴザイマスカ、權衡上ドウ云フ風ニ御考ヘニナリマスカ、國庫ノ收入ニ於テハ一方ニ減ニナツテ片方ニ呑行爲ノ減少ニ依テ増ニナツテ居ルト云フコトニアリマスガ、他ノ減稅ノ比較權衡ハドウデアラウト思ヒマス、是ニ付キマシテ呑行爲ノ爲ニ生ズル増ハ別ニシテ、サウシテ減少歩合ノ權衡ハドウデアリマスカ、一應此點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(菅原通敬君) 如何ニモ稅率ノ方カラ參リマスト、殆ド現行ノ半額ニ減ゼラレルト云ノデアリマシテ、他ノ租稅ノ整理ニ依テ輕減セラルモノニ比較イタシマスルト云フト、其減少ノ程度ナルモノハ割合ニ大キイト云フコトニナルノデアリマス、サリナガラ政府ト致シマシテハ、取引所稅ノ整理ニ付キマシテハ單ニ稅率ノ關係ヲ見ルニアラズシテ、結局納稅義務者ノ負擔ニ屬スベキ額ガドウカ、其程度ニ於テ見ルベキガ相當デアラウト思フノデアリマス、ソレデ呑行爲ノ防遏其他ノ取締ヲ致ス結果トシテ國庫ノ收入ニ

增減ナイト云フコトガ、即チ反面カラ申セバ納稅義務者ノ負擔ニモ餘り増減ガナイト云フノデアリマスカラ、稅率ハ如何ニモ減ジテ居リマスケレドモ、整理ノ結果トシテハ或ハ他ノ租稅ニ於ケル輕減ヨリハ割合ニ少イト云フ見方モ爲シ得ルノデアリマス、畢竟スルニ實際ノ負擔ノ歸スル所ガドウアルカト云フ所ヲ見テ、整理案ヲ立ツベキノガ相當デハナイカト云フコトニ考ヘテ居ルノデアリマス

○仲小路廉君 唯今ノ後ノ御説明ハ少シクドウモ心得ヌヤウニ考ヘルノデアリマスガ、現行ノ場合モ……現在ノ取引法並ニ現在ノ稅額ノ場合モ呑行爲トシテ脫稅ヲシテ居ルト云フコトナラバ、是ハ何處マテモ非違ノ行動デアツタノデ、是ガ納稅者ノ負擔ノ餘ホド今度ノ稅率ニ付イテ輕減サレタト云フコトハ争ハレナイコトアル、私ノ憂ヒマスノ割合ノ基礎トハ少シモナラヌノデアル、行政上一方ハ緩和シテ片方ハ又取締ヲ嚴ニスル上云フコトハアリ得ルノデアリマシテ、納稅者ノ義務、法律上カラ課セラレル義務ノ負擔ノ根據ニナリ得ナカツト思フ、故ニ万分ノ十二ノ割合が五ノ割合マテ來ルト云フコトハ、

法律上ニ於ケル納稅義務ト云フ上ヨリ論ジマスルト云フト万分ノ十二ナルモノガ万分ノ五ニ減ゼラレルコトニナルノデアリマスルカラ、他ノ各稅ニ於ケル輕減ニ比較シテ權衡ヲ得ナイト云フ御論モ立チ得ルノデアルト思フノデアリマス、否立ツベキモノノデアルト思フノデゴザイマスガ、サリナガラ他ノ各稅ニ於キマシテハ單ニ稅率ノ改正ト云フコトニ重キヲ置イテ居ルノデゴザイマシテ、其課稅方法ナリ、或ハ徵收方法ナリ、或ハ其他脫稅ノ取締方法ナリト云フモノニ關シテハ、餘リ多ク立入シテ居ラヌノデゴザイマシテ、多クハ現行ノ儘ソレヲ認メルト云フコトニナツテ居ルノデゴザイマス、隨シテ租稅ノ收入ノ上カラ申シマスト云フト、税率ヲ輕減シタ割合ニ應シテ收入ヲ減ズルト云フヤウナ整理ノ方法ニナツテ居ルノデゴザイマス、然ルニ此取引所稅ノ方ハ、取引所法ノ改正ト云ヒ、又取引所法ノ改正ト云ヒ、謂ハユル此呑行爲ナルモノヲ禁遏シ、ソレニ依リ取引高ノ增加ヲ圖ルト云フ上ニ於テ、十分ナル注意ヲ致シマシテ出來得ルダケ取締ノ規定ヲ設クリト云フコトニナツテ居ルノデアリマスカラ、此呑行爲ナルモノハ或程度ニ於テ吐出サレテ市場ニ上ボルト云フコトニ至ルト云フ其結果ハ、政府が見テ居リマス所ノ十割グラ井ノ增加ヲ見ルト云フコトハ確信シ得ラルコトアルト思フノデアリマス、而シテ其呑行爲ナルモノヲ致ス者ハ何人ニアラルカト云フニ、先ツ多ク仲買人若クハ會員デアルト見ルコトが出來ルノデアリマス、即チ今日マデ是等ノ仲買人若クハ會員ナル者ハ脱稅ヲ致シマシテ、其負擔ヲ免レテソレニ依ツテ万分ノ十二ト云フ稅率ノ賦課ヲ受ケマシテモ、サホドノ苦痛ナイト云フヤウナコトデアッタラウト思フノデアリマス、然ルニ今回ソレ等ノ脱稅行爲ト云フモノが出來ヌコトニナル、呑行爲ト云フモノガ禁遏セラレルト云フコトニナリマシテ、而シテ其稅率ガ元ノ儘ナルトカ、行カト云フニ、先ツ多ク仲買人若クハ會員デアルト見ルコトが出來ルノデアリマス、即チ今

マス、御説ノ通りモトソレハ法律ヲ禁制セラレテ居ル所ノモノニアツテ、ソレヲ爲サムト云フコトガ、抑モ良ク無イコトデ、法律ノ命ズル義務ト云フモノハ別ニ有ルノデアルト云フコトニナリマシテ、ソレヲ區別シテ御論ジニナリマスルト、其通りナルノデゴザイマスケレドモ、免ニ角事實ハ事實トシテ左様ニナツテ居ルモノデゴザイマスカラ、一方ニ取締上ノ規定ヲ設ケマスルト同時ニ、他方ニ於テ税率ヲ輕減イタシマシテ、サウシテ正當ナル納稅ヲ誘導イタシマスト云フコトニナリマスト云フコトモ必要ノコトナリ、又斯様ニ税率ヲ輕減イタシマシタ所ガ、國庫ノ收入ノ上ニ増減ヲ來サヌ、又仲買人ノ負擔ノ上ニモ、結局納稅ノ義務ガ餘リ變リガナイト云フコトニナリマスナラバ、敢テ他ノ稅トノ間ノ權衡ヲ失スルト云フ程ノモノデハ無カラウカ、斯ウ云フコトニ考ヘテ居ルノデゴザイマシテ、要スルニ結局負擔ノ歸スル所カラ割出シタル所ノモノデアルト、御覽ヲ願ヒタイト思ヒマス

○仲小路廉君 席ニモウ一箇條伺ヒマス、先刻御説明ガアツタノデアリマスガ、二十二條ノ規定ニ依リマシテ、地方ノ附加稅ニ一大制限ヲ加ヘラレタノデゴザイマス、其結果ガ地方稅ニ對シテ及ボス影響ハ如何ナモノデゴザイマスカ

○政府委員(菅原通敬君) 地方稅ニ付キマシテハ、先キホド申上ゲマシタ通リデアリキホドチヨット申シマシタ通り、現在此取引所ニ對シテ課稅ヲ致シテ居リマス其方法ハ、甚ダ區々アリマスルシ、同時に又其ノ賦課ノ程度ト云フモノモ一様ニナツテ居ラヌノデゴザイマス、現今取引所ニ對シテ課稅ヲ致シテ居リマスノテアリマスガ、二十二條ノ關、金澤ト云フヤウナモノデゴザイマスガ、其中ニハ隨分過當ノ賦課ヲ致シテ居ルト云フ感ジノアルモノモゴザイマス、サリナガラ之ヲ直チニ此稅法ノ施行セラレマス其時ヨリ、從來課シテ居ル所ノ特別稅ヲ廢シテ、サウシテ此附加稅ノミニニ依ラシムルト云フコトニナリマスルト云フト、或ハ是等ノ公共團體ノ財政ノ上ニ影響スルノ虞ナシト致サヌノデアリマス、故ニ茲ニ一年間ノ施行猶豫ヲ置キマシテ、其間ニ地方財政ノ方ニ影響ノ無イ程度ニ於テ財政ノ經費ヲバ爲サシムルト云フ所ノ餘地ヲ置クコトニ致シタノデゴザイマシテ、地方財政ノ上ニ影響ノアル程度ノモノデハ無カラウト云フコトニ見テ居ルノデゴザイマシテ、此點ニ付キマシテハ實際地方ヲ直接監督シテ居ラレル所ノ内務省モ左様ニナツテ、同様ニナツテ居ルノデゴザイマス、敢テ地方財源ノ方ニ大シタ影響ハ無カラウト考ヘテ居リマス

○仲小路廉君 ドレ程ノモノカ御調ベニナツタモノハゴザイマセスカ

○政府委員(菅原通敬君) 東京ニ於キマシテハ大正二年一度ノ豫算ト云フモノガ四万八千圓ニナツテ居リマス、ソレニ對シマシテ此改正稅法ノ附加稅ヲ課スルト云フコトニナリマスルト云フト、二万九千圓バカリニナルノデアリマシテ、東京市トシテ八千九百圓バカリノ歲入ヲ減ズルコトニナリマス、ソレカラ最モ多ク歲入ヲ減ズルモノハ大阪デアリマシテ、ソレハ三万一千圓バカリ減ズルコトニナリマス、然ルニ又同時ニ廣島デアリマストカ、或ハ下ノ關トカ云フヤウナ所ハ、其制限マデ課稅ヲ致スト云フコトニナリマスト云フコト、現行ノ收入ヨリモ多少ノ、各增加ヲ見ルベキ結果ニナルノデゴザイマス

○仲小路廉君 今日直接國稅ニ屬スル租稅ニ付キマシテ、種々地方稅ヲ賦課シテ居ルノデアリマスガ、今度ノ此取引所稅ノ減額ハ、取引所稅ノ減額トシテハ隨分強イ減額デアルト考ヘルノデアリマス殆ド半額デアリマスカラ……其上ニ尙ホ更ニ地方ノ課稅ニ對シマシテ、尙ホソレニ制限ヲ加ヘルト云フ、斯ウ云フ何カ茲ニ特別ナル理由ガアリマスノデ

アリマスガ、ナゼ取引所稅ニ付イテ斯クマテ保護ヲ加ヘテ行クト云フノデアリマスカ、其趣意ヲ承リタイ

マシテ、一方カラ見マスルト云フト、課稅ノ制限ヲ置カレテ、從來得ベキ收入ヲ得ルコトノ出來ナイト云フ地方モアルノデアリマスガ、同時ニ又從來ヨリモ多ク賦課スルコトモ出来ルト云フ地方モアルノデゴザイマス、殊ニ先キホド讀上ゲマシタ地方以外ニ於キマシテハ、今日マテノ所取引所稅ト致シマシテ、特別稅ノ附加ガ無カツタモノデゴザイマスルガ、此法律が施行サレマスト云フト、從來附加稅ヲ課シテ居ラナイ地方ニ於テモ、新三茲ニ附加稅ヲ課スルコトヲ得ルノ途が開イテ來タト云フコトニナルノデゴザイマスカラ、前ニハ……附加稅ト申上ゲタノハ惡ルカツタノデゴザイマス、特別稅ノ附加ト云フモノヲ致シテ居ラナカツタ地方ニ於キマシテモ、此法律施行ノ結果トシテ附加稅ヲ課スルノ途ヲ開カレタト云フコトニナルノデゴザイマスカラ、取引所ト致シマシテ、取引所ノ全體カラ申シマシタナラバ、地方稅ノ方ハ敢テ多ク負擔ヲ減ズルト云フヤウナ結果ニハナリマスマカト思ノデゴザイマシテ、サリナガラ現在現ニ特別稅ヲ附加シテ居ル地方ノミニ付イテ見マスト云フト、御説ノ通り若干ノ負擔ノ輕減ヲ圖ルト云フコトハ、ソレハ姑ク指キマシテ、免ニ角國稅ト地方稅ヲ通シテ、現行ヨリモ大ニ負擔ヲ輕減スルト云フコトニナルノデゴザイマシテ、斯様ニ取引所ノ負擔ノ輕減ヲ圖ルト云フコトハ、ソレニ付イテハ何カ特殊ナル理由が在ルノデアルカ、他ノ租稅トノ權衡ノ上ニ於テ何カ特殊ナル理由が在ルノデアルカト云フ御趣意ニ對シマシテハ、先キホド申上ゲマシタ通り、之ニ依シテ別ニ權衡ヲ失フモノデアルトハ見テ居リマセヌノデゴザイマスガ、是マテ取引所ノ稅ナルモノハ、見様ニ依シテモ違フノデゴザイマセウケレドモ、取引高ニ對スル万分ノ十ニ付キマシテハ實際地方ヲ直接監督シテ居ラレル所ノ内務省モ左様ニナツテ、同様ニナツテ居ルノデゴザイマス、敢テ地方財源ノ方ニ大シタ影響ハ無カラウト考ヘテ居リマス

○仲小路廉君 ドレ程ノモノカ御調ベニナツタモノハゴザイマセスカ

○政府委員(菅原通敬君) 東京ニ於キマシテハ大正二年一度ノ豫算ト云フモノガ四万八千圓ニナツテ居リマス、ソレニ對シマシテ此改正稅法ノ附加稅ヲ課スルト云フコトニナリマスルト云フト、二万九千圓バカリニナルノデアリマシテ、東京市トシテ八千九百圓バカリノ歲入ヲ減ズルコトニナリマス、ソレカラ最モ多ク歲入ヲ減ズルモノハ大阪デアリマシテ、ソレハ三万一千圓バカリ減ズルコトニナリマス、然ルニ又同時ニ廣島デアリマストカ、或ハ下ノ關トカ云フヤウナ所ハ、其制限マデ課稅ヲ致スト云フコトニナリマスト云フコト、現行ノ收入ヨリモ多少ノ、各增加ヲ見ルベキ結果ニナルノデゴザイマス

○仲小路廉君 今日直接國稅ニ屬スル租稅ニ付キマシテ、種々地方稅ヲ賦課シテ居ルノデアリマスガ、今度ノ此取引所稅ノ減額ハ、取引所稅ノ減額トシテハ隨分強イ減額デアルト考ヘルノデアリマス殆ド半額デアリマスカラ……其上ニ尙ホ更ニ地方ノ課稅ニ對シマシテ、尙ホソレニ制限ヲ加ヘルト云フ、斯ウ云フ何カ茲ニ特別ナル理由ガアリマスノデ

○仲小路廉君 モウ一黙御伺ヒ致シテ置キマスガ、此度此取引所稅法ノ現制ヲ御變

ヘニナリマシタノハ至極御尤モト考ヘマス、是マデハ一本デアッタノヲ、中ヲ分ケテ營業ニ課税シ、ソレカラ今一ツハ取引其モノニ付イテノ課税ト、斯ウナシタノデアリマス、其中ニ明瞭ナ區別ガアルダラウト考ヘマス、其趣意カラ推シテ參リマスルト、轉賣買戻等ノ場合ニモ、矢張リ其中ニ一ツノ取引税モ課カル譯デスガ、是ハ現行デハ固ヨリ此課税ヲシナカツタノデアリマス、現行法ノ趣意ヲ此度御變ヘニナリマシタナラバ、是等ニ向テハ同様矢張リ取引ノ方ノ側カラ課税セラレベキモノデハナイカト思ヒマス、其率ノ立テ方ハドウ云フ立テ方ニスルカ、ソレハ別問題デアリマスガ、之ニ付イテハ依然現行法ノ通リニ轉賣、買戻ノ場合ニハ税ヲ課セヌコトニナツテ居リマスガ、是ハドウ云フ趣意デアリマスカ、チヨット伺シテ置キ

○政府委員（菅原通敬君） 大體ニ於テ現行ノ課稅方法ヲ襲踏イタシタノデゴザイマ
シマシテ能ク研究モシ、考慮モイタシタノデゴザイマス、然ルニ取引所法ノ改正ト言ヒ、又
此稅法ノ方ノ改正ニ於キマシテモ、成ルベク現行ノ慣習ト云フモノヲハ之ヲ維持シテ、サ
ウシテ取引其他ニ於ケル變革ラク成ルベク惹起サミル程度ニ於テ、改正ヲ致サウ、斯ニ云
フ大體ノ方針ニナシテ居ルノデゴザイマス、ソレデ轉賣買戻ニ課稅ヲ致サヌト云フコトハ、
是ハ極ク久シ習慣ニナシテ居ルノテアリマシテ、ソレニ依シテ又取引ノ方法ノ如キモ定マッ
テ居ルト云フヤウナコトニナシテ居ルノデゴザイマスカラ、成ルベク從來課稅ヲ致シテ居ラ
テ所ノモノニ對シテハ、課稅ヲセズシテ、其目的ヲ達スルモノアルナラバ、其盡ニ之ヲ置

ク相當デアルト見タノデゴザイマスガ、是ハ專ラ現行法ヲ成ルベク維持シテ、其慣習ヲバ破ラナイト云フ所ノ方針ノ方ヨリ申上ケルモノデゴザイマスガ、更ニ又租稅ノ理窟ノ上カラ、轉賣買戻ニ課稅スルが宜シカ否ナト云フコトノ議論ニナリマスト云フト、ドウモ轉賣買戻ニ課稅ヲスルト云フ理由ヲ見出サヌノデゴザイマス、テ如何ニモ取引稅デアル、取引稅デアル以上ハ、新規ノ賣買ニ對シテ課稅ヲスル、同時ニ又ソレニ對スル轉賣買戻ニモ課稅スルト云フノガ、相當デアルト云フ理窟モ生ジテ參ルノデゴザイマスケレドモ、轉賣買戻ナルモノハ申上ゲルマデモナク、一ツノ決済方法ニ過ギナインデアル、單ニ之ヲ財產ノ移轉稅ナリト云フ方ノミニ重ク論ズル場合ニナリマスト、此間ニ少シモ區別ハナインデアリマスカラ、私共ノ見ル所ヲ以テ申シマスルト、此取引稅ナルモノハ單純ナル財產ノ移轉稅ニアラズシテ矢張リ一ツノ取引行爲ト云フモノニ對スル課稅デアル、其取引行爲ト云フモノハ何デアルカト云フト、茲ニ一ツノ投機的行爲ヲ營ム、其事が課稅ノ目的トナシテ居ルト見ナケレバナラス、サウンテ見マスルト云フト、此轉賣買戻ナルモノハ前ニ賣ッタ、買ッタト云フモノ、一ツノ取引ヲ全ウスル所以三外ナラヌノデアッテ、新ナル取引ト云フモノト見ルトハ出來ヌノアリマス、詰リ前ニ賣買ヲバ有效ニ結了セシムルト云フ手段ニ外ナラヌ、一ツノ決済方法ニ外ナラヌノアリマス、サウンテ見レバ之ニ課稅ヲスルト云フコトハ、租稅ノ理論ヨリモ理窟ガ貫カヌヤウデアルト云フコトニ考ヘタノアリマス、其他附加ヘテ申上ゲマスト云フト、マダ理窟ノ付ケヤウモアルヤウデゴザイマスガ、大體ニ於テソレ等ノ點ニ鑑ミマシテ、轉賣買戻ニ課稅ヲセヌト云フコトニ致シタノアリマス

○男爵郷誠之助君 取引所法中ニ付イテ、農商務省ノ政府委員ニモウ一度チヨットモセキタイコトガアル、先刻タシカ仲小路君ノ御問ニ對シテノ御答ヘ中ニアツタ思ヒマスガ、

○政府委員（岡實君）如何ニモ先キニ答辯イタシマシタ所ハ、一般ノ取引所ニ對シテ資本ヲ増加サセル必要が無イト聞エマシタラウガ、實ハサウアハ無ノイデアリマス、中以上大取引所ハ……勿論中以上ハ少數デ、斯ノ如キ取引所ハ却テ資本ヲ増加スルコトニ依テ、經濟上弊害ヲ生ズルコトノアル點ヲ指摘イタシマシタ所ハ、一般ノ取引所ニ對シテサンノ御説ノ如ク、經濟上ノ進歩發達ト共ニ取引を増加シ、從ツテ擔保ノ責任モ時代ノ進運ト共ニ殖エルデゴザイマスカラ、今後調査ノ結果、必要ト見タラ、ソレ等ノ取引所ニ對シテハ資本ヲ増加サセルト云フコトヲ留保シテ置キタイト思ヒマス

○男爵鄉誠之助君 取引所稅法ノ改正ニ付イテ一一同ヒタイ事ガアリマス、第十二條ニ「取引所ハ其ノ仲買人又ハ會員ノ取引稅ノ納付ニ付保證ノ責ニ任ス」トナダテ居リマスノハ、是ハ本人即チ納稅義務者タル仲買人が滯納ヲシタ場合ニ、本人ノ財產ヲ盡シテ、初メテ、取引所が保證スルト云フ意味デゴザイマセウカ、此取扱手續トシテ伺フノアリマスガ、又ハ若シ滯納ノ場合ニハ直チニ取引所カラ徵收スルト云フコトニナルノデアリマセウカ、チョット伺ッテ置キタイト思フノデアリマス

○政府委員（菅原通敬君）此法律ニ規定イタシテ居ル表面ヨリ解釋イタシマスレバ、第一項ニハ「取引所ハ其仲買人又ハ會員ノ取引稅ノ納付ニ付保證ノ責ニ任ス」トアリマスカラ、仲買人ナリ又ハ會員が取引稅ヲ滯納シ、而シテソレニ對スル滯納處分ノ結了ヲ待チ、ソレヲモ尙ホ稅金完納ノ場合ニ至ラザル時ニ於テ、取引所ニ係ルト云フコトニナルノガ順序デアリマス、唯此第二項ノ方ニ於キマシテ「取引所ノ仲買人又ハ會員納期内ニ取引稅ヲ納付セサルトキハ政府ハ取引所ヨリ之ヲ徵收スルコトヲ得」ト云フ規定ガアリマス、唯甚ダ少イト思フノデゴザイマス、唯斯様ニナシテ居リマセスト云フト、現ニ其ノ仲買人ナリ會員ト云フ者ガ、既ニ財產ヲ蕩盡シテ居ル、而シテ其所在モ不明デアル、ト云フヤウナ場合ニ、是ハ未ダソレ等ニ對スル最後ノ手續が終ラヌト云フテ、手ヲ著ケナイ譯ニハ行キマセヌカラ、其場合ニハ取引所ヨリ徵收スルコトが出來ルト云フ途ヲ開イテ、サウシテ徵稅ノ目的ヲ達シヤウト云フノデゴザイマス、サリナガラ實際施行上ニ於テハ先キニ申上ゲマシタニ及ブ方が相當ト思ヒマス

○男爵鄉誠之助君 唯今ノハ能ク了解イタシマシタガ、更ニ伺ヒタイノハ第十八條ノ中ニ「取引所之ヲ正當ナル申告トシテ政府ニ提出シタルトキハ」云々トアリマスガ、是ハ勿論故意ニ不正當ナル申告ヲシタト云フ、即チ故意ト云フ場合ニ限ルコト、思ヒマスガ、念ノ爲ニ一ツ伺ヒマス

○政府委員（菅原通敬君）左様デゴザイマス、故意ノ場合ニ
○仲小路康君 又元ヘ立戻ツテ取引所法ニ付イテ質問ヲ……

○政府委員（岡實君）如何ニモ先キニ答辯イタシマシタ所ハ、一般ノ取引所ニ對シテ資本ヲ増加サセル必要が無イト聞エマシタラウガ、實ハサウアハ無ノイデアリマス、中以上大取引所ハ……勿論中以上ハ少數デ、斯ノ如キ取引所ハ却テ資本ヲ増加スルコトニ依テ、經濟上弊害ヲ生ズルコトノアル點ヲ指摘イタシマシタ所ハ、一般ノ取引所ニ對シテサンノ御説ノ如ク、經濟上ノ進歩發達ト共ニ取引を増加シ、從ツテ擔保ノ責任モ時代ノ進運ト共ニ殖エルデゴザイマスカラ、今後調査ノ結果、必要ト見タラ、ソレ等ノ取引所ニ對シテハ資本ヲ増加サセルト云フコトヲ留保シテ置キタイト思ヒマス

○男爵鄉誠之助君 取引所稅法ノ改正ニ付イテ一一同ヒタイ事ガアリマス、第十二條ニ「取引所ハ其ノ仲買人又ハ會員ノ取引稅ノ納付ニ付保證ノ責ニ任ス」トナダテ居リマスノハ、是ハ本人即チ納稅義務者タル仲買人が滯納ヲシタ場合ニ、本人ノ財產ヲ盡シテ、初メテ、取引所が保證スルト云フ意味デゴザイマセウカ、此取扱手續トシテ伺フノアリマスガ、又ハ若シ滯納ノ場合ニハ直チニ取引所カラ徵收スルト云フコトニナルノデアリマセウカ、チョット伺ッテ置キタイト思フノデアリマス

○政府委員（菅原通敬君）此法律ニ規定イタシテ居ル表面ヨリ解釋イタシマスレバ、第一項ニハ「取引所ハ其仲買人又ハ會員ノ取引稅ノ納付ニ付保證ノ責ニ任ス」トアリマスカラ、仲買人ナリ又ハ會員が取引稅ヲ滯納シ、而シテソレニ對スル滯納處分ノ結了ヲ待チ、ソレヲモ尙ホ稅金完納ノ場合ニ至ラザル時ニ於テ、取引所ニ係ルト云フコトニナルノガ順序デアリマス、唯此第二項ノ方ニ於キマシテ「取引所ノ仲買人又ハ會員納期内ニ取引稅ヲ納付セサルトキハ政府ハ取引所ヨリ之ヲ徵收スルコトヲ得」ト云フ規定ガアリマス、唯斯様ニナシテ居リマセスト云フト、現ニ其ノ仲買人ナリ會員ト云フ者ガ、既ニ財產ヲ蕩盡シテ居ル、而シテ其所在モ不明デアル、ト云フヤウナ場合ニ、是ハ未ダソレ等ニ對スル最後ノ手續が終ラヌト云フテ、手ヲ著ケナイ譯ニハ行キマセヌカラ、其場合ニハ取引所ヨリ徵收スルコトが出來ルト云フ途ヲ開イテ、サウシテ徵稅ノ目的ヲ達シヤウト云フノデゴザイマス、サリナガラ實際施行上ニ於テ先キニ申上ゲマシタニ及ブ方が相當ト思ヒマス

○男爵鄉誠之助君 唯今ノハ能ク了解イタシマシタガ、更ニ伺ヒタイノハ第十八條ノ中ニ「取引所之ヲ正當ナル申告トシテ政府ニ提出シタルトキハ」云々トアリマスガ、是ハ勿論故意ニ不正當ナル申告ヲシタト云フ、即チ故意ト云フ場合ニ限ルコト、思ヒマスガ、念ノ爲ニ一ツ伺ヒマス

○委員長(子爵松平親信君) 稅法ニ付イテハモウ御質問ハゴザイマセヌカ

○子爵片桐貞央君 チヨット伺ヒマスガ、第十條ノ三項ニ「關稅徵收法ニ依リ取引所ヨリ之ヲ徵收ス」トゴザイマス、ソレカラ第十二條ノ二項ニ「政府ハ取引所ヨリ之ヲ徵收スルコトヲ得」トゴザイマス、此差違ハドウ云フ所ニ在リマスカ

○政府委員(菅原通敬君) 第十條ノ方ハ取引所ニ對シテ稅金取纏ノ義務ヲ負ハシメテ居ルノデアリマス、取引所が稅金ヲ取纏メテ之ヲ納期内ニ政府ニ送付スベキガ其義務ニアリマス、然ルニ拘ラズ、取引所が其ノ取纏メタ稅金ヲ政府ニ送付セヌト云フ場合ニ於テハ、國稅徵收法ニ依リ取引所ヨリ取纏ト云フコト、即ち此方ハ仲買人會員ヨリ稅金ヲ取纏メテ居ル、其取纏メテ居者ガ政府ニ納付セザル場合ノ規定ナゴザイマス、ソレカラ第十二條ノ方ハ仲買人又ハ會員ガ稅金ヲ取引所ヘ持テ來ヌ、從ツテ納付シテ居ラヌ、サウ云フ場合ニハ取引所が納稅義務ヲ保證シテ居ルカラ、其保證ノ責任ヨリ政ノト見テ宜シゴザイマス

○政府委員(菅原通敬君) ハイ

○仲小路廉君 取引所法ノ事柄ニ付キマシテハ、今朝來種々質問ヲ致シマシタガ、是

カラ私ハ此衆議院デ修正ヲシタ點ニ付キマシテ、政府ノ御見込ヲ伺ヒタイ、第五條ノ未項ニアリマス、「取引所ハ定款ノ定ムル所ニ從ヒ他人ヲシテ其行為ヲ爲サシムルコトヲ得」トナツテ居リマス、政府案ハ「取引所ハ農商務大臣ノ認可ヲ得テ代理人ヲ選定シ其行爲ヲ爲サシムルコトヲ得」トアリマス、是ハ仲買人死亡ノ場合ニ於テ大切ノコトアルカラ、斯ウ云フ方法ヲ執ッタト云フコトデアリマス、之ヲ衆議院デ「定款ノ定ムル所ニ從ヒ」ト修正ヲシタノデアリマス、此修正ヲ加ヘタ趣意ハドウ云フノデアツカ、又政府が同意ヲサレタノハドウ云フノデアルカ、此間ニ差ガナイカ、差ガアリマスカ、ドウ云フコトカ

○仲小路廉君 取引所法ノ事柄ニ付キマシテハ、今朝來種々質問ヲ致シマシタガ、是

カラ私ハ此衆議院デ修正ヲシタ點ニ付キマシテ、政府ノ御見込ヲ伺ヒタイ、第五條ノ未項ニアリマス、「取引所ハ定款ノ定ムル所ニ從ヒ他人ヲシテ其行為ヲ爲サシムルコトヲ得」トナツテ居リマス、政府案ハ「取引所ハ農商務大臣ノ認可ヲ得テ代理人ヲ選定シ其行爲ヲ爲サシムルコトヲ得」トアリマス、是ハ仲買人死亡ノ場合ニ於テ大切ノコトアルカラ、斯ウ云フ方法ヲ執ッタト云フコトデアリマス、之ヲ衆議院デ「定款ノ定ムル所ニ從ヒ」ト修正ヲシタノデアリマス、此修正ヲ加ヘタ趣意ハドウ云フノデアツカ、又政府が同意ヲサレタノハドウ云フノデアルカ、此間ニ差ガナイカ、差ガアリマスカ、ドウ云フコトカ

○政府委員(岡實君) 「會員又ハ仲買人ノ行爲ヲ爲ス者ナキトキ」ト云フノハ、即チ仲買人が死亡シテシマッテ、何人モ此仲買人ノ權利義務ヲ繼承スル者ガ無イ……

○仲小路廉君 其點ハ能ク分テ居リマス、唯修正ヲ加ヘテアリマスガ、原案ト修正トノ差ハドウアルカト云フコトヲ伺ヒタイ

○政府委員(岡實君) 「會員又ハ仲買人ノ行爲ヲ爲ス者ナキトキ」ト云フノハ、即チ仲買人が死亡シテシマッテ、何人モ此仲買人ノ權利義務ヲ繼承スル者ガ無イ……

○仲小路廉君 其點ハ能ク分テ居リマス、唯修正ヲ加ヘテアリマスガ、原案ト修正トノ差ハドウアルカト云フコトヲ伺ヒタイ

○政府委員(岡實君) サウ云フ場合デゴザイマスカラ、農商務大臣ノ認可ヲ經ルト云

フヤウナコトヲヤッテ居ルト、假令電報デ農商務大臣ノ認可ヲ申請シテモ、其間ニハ或ハ二日三日位掛カルデアラウ、事火急ヲ要シテ早く其玉ヲシマッテシマハスト、受渡期間モ既ニ經過スル如キ時ニ、甚ダ不都合ヲ生ジハセヌカト云フヤウナ理由ガ一ツアツタノデアリ

マス、尙ホ其理由バカリデナク、其代理人ナル者ハ如何ナル權限ヲ有ツテ居ルカ、此事モ

法律中ニ書イテ置カナイト、隨分專横ナコトヲヤシテ、即チ死亡仲買人ノ爲ニ、不利益ニナルヤウナコトマデモヤッテ差支ナイヤウナコトガアツテハ、甚ダ不都合アル、故ニ法律中ニ規定ヲ設クルニアラズンバ、定款中ニ其事ヲ規定セネバナラヌ、斯ク修正スル以上ハ、

定款中ニ其代理人人爲シ得ベキ仕事ノ範圍ヲ、明カニ決メルコトガ出來ルカラ、却テ是ガ修正ヲ爲シタノデアリマス

○仲小路廉君 サウスルト斯ウ見テ宜シウゴザイマスカ、農商務大臣ノ認可ヲ、當初必

要ナリト見テ居ツタ事柄ニ、少シモ其差ハ無イ、定款ハ農商務大臣ガ認可スルノデアルカラ、其定款中ニ相當ノ規定ヲ置クコトニシテ置ケバ、火急ノ場合ニモ間ニ合フ、實際ニ於テハ少シモ變リハナイト、斯ウ見テ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(岡實君) 御見解ノ通リテゴザイマス

○仲小路廉君 其次ニ第二十五條デアリマスガ、原案ニハ「其賣建、買建又ハ受渡

ヲ爲サシテ」トアツタ其實建、買建ヲ「賣付、買付」ト修正ナレタ、是ハ單ニ文字ノ修正デハナクテ、實質ニ變更ガアルモノト考ヘマスガ、是ハ矢張リ原案ヨリモ修正ノ方ガ、實

情ニ適スルト御認メニナツタ考ヘマスガ、如何デアリマスカ

○政府委員(岡實君) 政府ガ最初賣建又ハ買建ト云フコトヲ書キマシタノハ、修正ニ係ル賣付、買付ト云フノト、同一ノ意味デ書イタノデアリマス、即チ賣ヲ建テルト云フノ

ハ賣ヲ出ス意味、買ヲ建テルト云フノハ賣ヲ出スト云フ 意味デアル、即チ修正ノ賣付又ハ買付ヲ爲ス意味デアル、斯ク政府ハ信シテ出シタノデアリマスガ、此文字ガ、從來市場

デ使フテ居ルノハ此場合ニ少シ不適當デアルカラ、寧ロ之ヲ市場使ヒ來リノ文字ニ直ス

ガ宜カラウト云フコトデ、政府モ此修正ニ全然同意シマシタ、政府ハ當初ノ意思ヲ變更シタノデハナイト云フコトヲ、此際明言シテ置キマス

○仲小路廉君 同條ノ末項ニ修正ガアリマス、原案ハ制裁ハ總テ除名デアツタ、然

ルニ修正デ除名ノ外ニ「二箇月以上ノ營業停止」ト云フモノガ一項加ハツタ、是ハ二ツノ

場合ヲ規定シタノデアリマスカラ、兩様並行シテモ宜カラウト思ヒマスガ、實際ニ於テハ除

名處分が無クナツテ、多クハ營業停止ニナリハセヌカト思ヒマス、其意味ニ於テ當初ノ趣

旨ト變シテ來ルヤウニ思ヒマスガ、是ニ政府ノ御考ハ如何デアリマスカ

○政府委員(岡實君) 「之ニ二箇月以上ノ營業停止ヲ命シ又ハ」ト云フコトヲ衆議

院テ挿入イタシマシタノハ、一旦除名處分ヲ爲ス以上ハ、五箇年間仲買人ニナルコトハ

出來ナイ、ソレハ甚ダ酷デアルト云フノデ、挿入シマシタノデアリマス、而シテ事實ノ適用

トシテハ、呑行爲ヲ爲シタ情狀ノ重き者ハ之ヲ除名シ、又情狀憫諒スベキ者アル時ハ、

シテ事柄ヲシテハ、取引所ノ特典ヲ害スルト云フ趣旨デアル、ソレヲ「取引所外ニ於テハ」トアツタ法文ヲ、「取引所ニ依ラスシテ」云々タツタノデアリマスガ、是ハ餘ホド妙ナコトニ

ナリハセヌカト思ヒマス、「取引所ニ依ラスシテ」云々トナレバ、然ラバ此反對ニ、取引所ニ依ルモノハ宜イト云フ趣旨ニナツタノハ、餘ホド妙ナ結果ニナリハセヌカト思ヒマスガ、政府ノ御考ハ如何デゴザイマスカ

○政府委員(岡實君) 原案ノ如ク取引所外ト云フコトニナッテ居リマスト云フト、其反對ニ、取引所ノ中ナラバ宜シト云フコトヲ意味シテ來ル、取引所ノ構内ハ相當廣イノゴザイマシテ、其構内ニ於テ斯カル市場ヲ開ク餘地ノアルノヲ通常ト致シテ居ル、現ニ從來ト雖モ、取引所ノ構内ニ於テ、本文ニ規定シテアルが如キ所爲ヲ爲シタ實例モアルノデアリマス、其場合ニ取引所外ノモノトソレヲ看做スベキヤ否ヤト云フコトニ付イテ疑義ヲ生ジタコトガアルノデアリマス、衆議院ニ於テハ其點ニ留意シテ、寧ロ取引所ナル機關ヲ用井ズシテト云フコトヲ修正スルガ、前段述ベマシタ疑義ヲ除クコトガ出來ヤウト云フ趣意デ、修正ニナツタノデゴザイマス

○仲小路廉君 是ハ別段進ンデ申ス程ノコトモナイノデアリマスケレドモ、唯今ノ事柄ハ誠ニ意味ヲ成サヌ、「取引所外ニ於テハ」云々タドアツテモ、ソレハ寧ロ場所ノ指定ト云フ意味デハナクテ、真正ノ取引所ニアザル類似ノ行爲ヲ罰スルト云フ意味ノデアルノダカラ、是ハ毫モ取引所外ニ於ケル行爲ト云フモノハ、真正ナル取引所ノ行爲ニ依フナイト云フコトハ言ヘルカラ、寧ロ是ハ原案ノ方ガ宜カツカト思ヒマスガ、併シ今日ノ場合強ヒテ之ニ修正ヲ加ヘテ、更ニ又衆議院ニ回付スルニモ及バヌコトアリマスガ、趣意ハ原案ノ趣旨ト變リハナイモノト見テ宜シカラウト思ヒマス、政府ハ勿論ノコト、思ヒマスガ、如何デアリマスカ

○政府委員(岡實君) 御見解ノ通リデゴザイマス

○委員長(子爵松平親信君) モウ別ニ御質問ガゴザイマセネバ、續イテ討議ニ移リマス、此際チヨット申上ゲマスガ、先づ取引所法ノ改正法律案ニ付イテ討論ヲ願ヒマス

○仲小路廉君 取引所法ノ改正案ニ付キマシテハ、私ハ衆議院修正通り可決シテ然ルベキモノト思ヒマスガ、唯此際一言政府ニ向テ希望ヲ申述ベテ置キマス、今日此切迫シタル場合ニ於キマシテ、特ニ日曜日ノ今日ニ於テ、此重要ナル案ヲ吾ミハ審議イタスノデアリマス、是ハ自分共ニ於キマシテ、取引所ノ改善ヲ圖リ取引ノ確實ト安全ヲ期スルト云フコトハ、今日極メテ大切ノコトカト考ヘマス、今日實際ニ於ケル情況ニ於テハ、ドウシテモ諸般ノ弊害ニ向テ改善改良ヲ加ヘル必要ガアル、此度ノ法案ニ於キマシテモ之ヲ以テ完全無闇ナリト申ス譯ニハ參ラヌノデアリマス、殊ニ又先刻來質疑ニ於テモ申述ベマシタ通り、此度ハ特ニ取引所税ニ付イテ餘ホドノ輕減ヲ加ヘラレテ居ル、又地方稅ノ賦課等ニ付イテモ注意ガサレテアル、隨分取引所並ニ仲買人等ニ對シテ、政府ノ執ルベキ方法トシテハ出來得ルダケ穩當ノ方法ヲ講ゼラレタモノト考ヘラレマス、從テ取引所又仲買人等ニ於キマシテモ、能ク此趣意ノ在ル所ニ從ヒマシテ、將來益此趣意ニ從テ呑ノ行爲ニ付イテハ、十分ノ取締ヲスルノハ當リ前ノコトデアル、取引ノ確實公定相場ノ事實ノ立チマスヤウニナリマスコトハ、一般經濟上ニ付イテモ少カラヌ影響ヲ致ス、殊ニ將來取引所並ニ仲買人等ノ地位ヲ向上セシメル上ニ付キマシテモ大切ト考ヘマス、是等ノ理由ヨリ致シマシテ、一日モ速ニ改正ノ實ノ舉ガルヤウニアリタイコトヲ期スル爲ニ、此法案ニ於キマシテモ贊成ノ意ヲ表スル譯デアリマス、願クハ政府ニ於カレマシ

○鰐島武之助君 此法案ニ付イテハ、唯今仲小路君カラ縷々御申述ベニナリマシタ通り、至極御同感デゴザイマス、依ヅテ之ヲ贊成イタシマス、ドウゾ皆サン別ニ御異議ガ無ケレバ速ニ御採決アラムコトヲ希望イタシマス

○委員長(子爵松平親信君) 別ニ御意見モアラシヤイマセヌケレバ、此案全部ヲ問題ニ供シ決ヲ採ラウト思ヒマス、本案全部御異議ハゴザイマセヌカ

○委員長(松平親信君) 然ラバ可決イタシタモノト認メマス、次ハ取引所稅法ニ於キマシテ御意見ガゴザイマスナラ、御際御述ベフ願ヒマス

○仲小路廉君 全部原案通りテ宜シト思ヒマス
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(子爵松平親信君) 全部可決シテ御異議ゴザイマセヌカ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(子爵松平親信君) ソレテハ是テ散會ヲ致シマス

午後二時二十七分散會

出席者左ノ如シ

委員長	子爵松平	親信君	副委員長	仲小路	廉君
伯爵寺島誠一郎君	子爵片桐貞央君	男爵長松篤棐君	木村誓太郎君		
男爵鄉誠之助君	鰐島武之助君				
國務大臣					
政府委員					
大藏省主稅局長菅原通敬君	大藏書記官今村次吉君				
農商務次官橋本圭二郎君	農商務省商工局長岡實君				

大正三年三月二十五日印刷

大正三年三月二十六日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局